

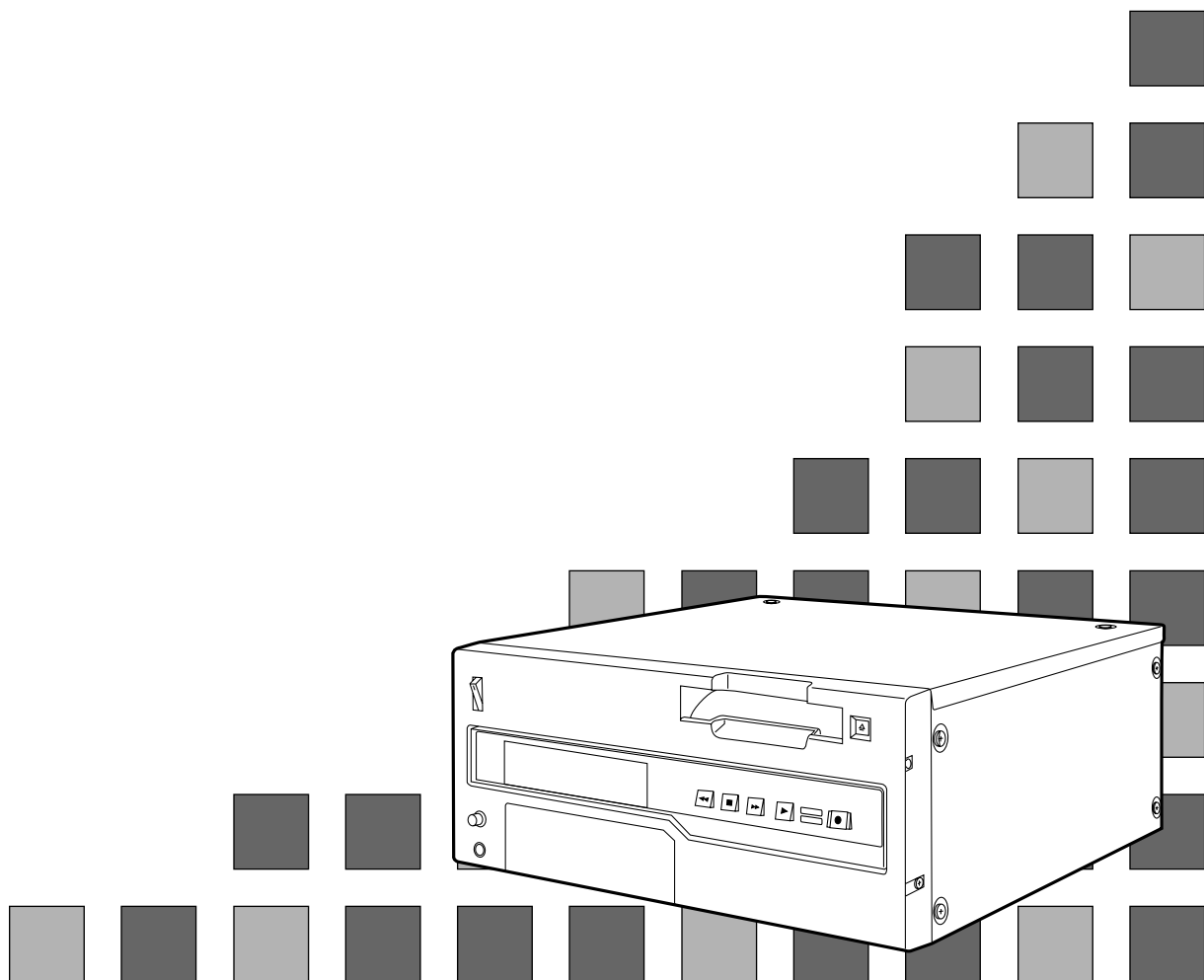
Panasonic

DVCPRO

Digital Video Cassette Recorder

AJ-D455

取扱説明書



ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保管し、わからないときは再読してください。

上手に使って上手に節電
ご使用後は、忘れずに電源スイッチを切ってください。

目次

| | |
|---------------|---|
| 安全上のご注意 | 4 |
| 概要・特長 | 8 |

各部の名称と機能

| | |
|-----------------|----|
| 各部の名称と機能 | |
| • フロントパネル | 10 |
| • コネクタ部 | 15 |
| テープ | 18 |

セットアップメニュー

| | |
|----------------------|----|
| セットアップ(初期設定) | 19 |
| セットアップメニュー | 20 |
| • SYSTEM | 24 |
| • BASIC | 26 |
| • OPERATION | 28 |
| • INTERFACE | 30 |
| • EDIT | 31 |
| • TAPE PROTECT | 34 |
| • TIME CODE | 35 |
| • VIDEO | 37 |
| • AUDIO | 39 |
| • MENU | 41 |

タイムコード

| | |
|---------------------------|----|
| タイムコード/ユーザービットについて | 42 |
| • 内部/外部タイムコードの記録 | 43 |
| • タイムコード/ユーザービットの再生 | 44 |

保証書別添付

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入を確かめて、販売店からお受取りください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

著作権(録画テープの取扱い)

あなたがビデオで録画したテープは個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

| |
|------|
| 機能解説 |
|------|

| | |
|-------------------|----|
| スーパーインポーズ画面 | 45 |
| サーボリファレンス | 46 |

| |
|--------|
| メンテナンス |
|--------|

| | |
|--------------------|----|
| ラックマウント | 47 |
| ビデオヘッドクリーニング | 48 |
| 結露 | 48 |
| エラーメッセージ | 49 |

| |
|--------|
| 定格・その他 |
|--------|

| | |
|--------------------|----|
| コネクタ信号 | 52 |
| 回路板 | 54 |
| アフターサービスについて | 55 |
| 定格 | 56 |

本機をご使用になる前に、付属品が入っていることをお確かめください。

- 電源コード 1pc.
- カセットアダプタ AJ-CS455P

オプション



- コンポーネントシリアルインターフェースボード AJ-YA455P
- ラックマウントアダプタ AJ-MA75P
- デジタルビデオインターフェースボード AJ-YAD455P

安全上のご注意




必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。




| | | |
|---|-----------|---|
|  | 警告 | この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。 |
|  | 注意 | この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。 |

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

| | |
|---|----------------------------------|
|  | このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。 |
|  | このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。 |
|  | このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。 |

設置について

警告

| | | |
|--|---|--|
| <p>不安定な場所に置かない！</p>  <p>落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。</p> <p>禁止</p> | <p>電源コード上に重い物を乗せない！</p>  <p>本機の下敷にならないよう注意してください。コードが傷ついて、火災・感電をおこすおそれがあります。</p> <p>禁止</p> | <p>水場に設置しない！</p>  <p>火災・感電の原因となります。</p> <p>水場使用禁止</p> |
|--|---|--|

安全上のご注意

必ずお守りください。

異常時の処理について

警告

本機を落としたり、破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



電源プラグを抜く

そのまま使用すると火災・感電をおこすおそれがあります。

本機の内部に水などが入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



電源プラグを抜く

そのまま使用すると火災・感電をおこすおそれがあります。

本機の内部に異物が入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



電源プラグを抜く

そのまま使用すると感電・事故をおこすおそれがあります。

- お買い上げの販売店にご相談ください。

煙が出ている、変なおいや音がする等の異常状態の場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



電源プラグを抜く

火災・感電の原因となります。

- お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

電源コードが傷んだ場合は、交換を依頼する！



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- お買い上げの販売店にご相談ください。

使用方法について

本機の上に水の入った容器、小さな金属物を置かない！



禁止

こぼれて、本機内部に入ると、故障や事故をおこすおそれがあります。

機器の開口部から異物を差し込んだり、落とし込んだりしない！



禁止

火災・感電の原因となります。

本機を改造しない！



分解禁止

火災・感電の原因となります。

水場で使用しない！



水場使用禁止

火災・感電の原因となります。

本機の裏フタ・キャビネット・カバー等をはずさない！



分解禁止

感電の原因となります。
点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

機器がぬれたり、水が入らないようにする！






禁止

火災・感電をおこすおそれがあります。
雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。









警告

使用方法について

| | | |
|--|---|---|
| <p>電源コードを</p> <ul style="list-style-type: none">● 加工しない!● 傷つけない!● 無理に曲げない!● ねじらない!● 引っ張らない!● 加熱しない! <p> 火災・感電の原因となります。</p> <p>禁止</p> | <p>表示された電源電圧 以外は使用しない!</p> <p> 火災・感電のおそれがあります。</p> <p>禁止</p> | <p>指定のカバー以外は はずさない!</p> <p> 感電の原因となります。 点検・整備・修理は 販売店にご依頼ください。</p> <p>分解禁止</p> |
|--|---|---|

注意

設置について

| | | |
|---|--|---|
| <p>電源コードを熱器具に 近づけない!</p> <p> コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。</p> <p>禁止</p> | <p>油煙や湯気が当たる 場所に置かない!</p> <p> 火災・感電の原因となることがあります。</p> <p>禁止</p> | <p>湿気やほこりの多い 場所に置かない!</p> <p> 火災・感電の原因となることがあります。</p> <p>禁止</p> |
| <p>ぬれた手でプラグを 抜き差ししない!</p> <p> 感電の原因となることがあります。</p> <p>禁止</p> | <p>プラグを抜く時は、電源 コードを引っ張らない!</p> <p> コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。</p> <p>禁止</p> | <p>本機の通風孔をふさが ない!</p> <p> 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。 次のような使い方は しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">● 本機を風通しの悪い所に押し込む。● テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置く。 |
| <p>電源コードや接続コード を下にたたらさない!</p> <p> ふれたり、引っかいたりすると、落ちてけがをするおそれがあります。</p> <p>禁止</p> | <p>持ち上げや移動には十分 注意する!</p> <p> 落としたりすると、けがの原因となります。 10kg以上の機器は、 2人以上で持ち上げる など慎重に取り扱 ってください。</p> <p>禁止</p> | |

安全上のご注意

必ずお守りください。

注意

お手入れについて

お手入れの際は安全のため、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜く

1年に1度くらいは、販売店に内部の掃除の相談を！



本機の内部にほこりがたまったまま、使用し続けると、火災・故障の原因となることがあります。

外装部品のお手入れの際、アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しない！



禁止

デッキ内部の電気部品に接触すると火災や感電の原因となることがあります。

使用方法について

本機の上に重い物を置かない！



禁止

バランスがくずれて、落下して、けがの原因になります。

本機に乗らない！



禁止

倒れたり、こわれたりしてけがの原因になります。

カセットテープ挿入口に手をはさまれないように注意する！



指に注意

けがの原因となります。

長時間使用しない時は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く！



電源プラグを抜く

火災の原因となることがあります。

移動させる場合は、電源スイッチを切り、プラグを抜き、外部の接続コードをはずす！



電源プラグを抜く

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

● ビデオカセットは、取り出しておいてください。

概要

本機は、1/4インチ幅のテープを採用したデジタルVTRです。デジタル圧縮技術を採用しておりますので、従来のアナログ方式と比べて、ダビング時の画質・音質の劣化が大幅に少なくなります。また、本機は4Uサイズの小型・軽量設計になっておりますので持ち運びにも負担が軽く、19インチのラックに設置する時にも楽に行えます。機器のセットアップの各設定はモニターテレビの画面メニューを見ながら行います。DVCPROカセット使用時は外部からのコントロールによりアSEMBル・インサート両編集が行えます。

特長

小型・軽量

本機は4UサイズのデジタルVTRです。ラックマウンウトアダプタ(オプション、AJ-MA75P)を使用すれば19インチラックにも手軽に取りつけることができます。

最大184分記録

使用するカセットテープはMカセット(最大66分用)とLカセット(最大184分用)です。テープ幅は1/4インチのコンパクト設計になっています。

民生機器との互換

民生機器のデジタルカメラ等で撮影した民生用カセットテープを再生できます。また、民生用カセットテープにDVフォーマットで記録することができます。ミニDVカセットテープはカセットアダプタ(AJ-CS455P)を使用します。

デジタルスローモーション/ジョグ

外部コントローラ等からの指令で、以下の速度のスロー再生画像はクリアな再生が行えます。

- 0.43 / - 0.3 / - 0.2 / - 0.1 / - 0.03 / 0 / +0.03 / +0.1 / +0.2 / +0.3 / +0.43

< ノート >

- スローモーションのスピードを変えた時には多少のノイズが発生することがあります。
- スローモーション再生時には画面が上下に動きます。

外部コントローラからの指令によりダイヤル・シャトル操作が可能

シャトル操作は、正・逆方向に最大60倍速までカラー画像で再生が可能。

タイムコード

本機はTCG(タイムコードジェネレータ)/TCR(タイムコードリーダ)を内蔵しています。タイムコードは内部タイムコードの他に、外部タイムコード入力または入力信号のVITCを本機に記録することが可能です。

特長 (つづき)

多機能な入出力インターフェース

- アナログ入出力
コンポーネント(Y、P_B、P_R)とコンポジット、およびS1-VIDEOの各入出力端子を装備しています。
- デジタルオーディオ入出力
AES/EBUオーディオのBNC入出力端子を装備しています。
- シリアル・デジタル入出力*
コンポーネントシリアルインターフェースボード(オプション、AJ-YA455P)を使用しますと、シリアルデジタル(SMPTE 259M-C、272M-C)の入出力が可能となります。
* コンポーネントシリアルデジタルインターフェースボードAJ-YA750(オプション)は使用できません。
- IEEE1394デジタル入出力
デジタルビデオインターフェースボード(オプション、AJ-YAD455P)を使用しますと、IEEE1394インターフェースでの入出力が可能となります。
- 9ピン(RS-422A)/RS-232Cリモート
標準的な9ピンシリアル(RS-422A)、RS-232Cの各端子を備えています。
- 2チャンネルの高音質デジタルオーディオ
2チャンネルは独立して編集ができるほか、チャンネルミックスが可能。アナログキュートラックも1チャンネル装備しています。
キュートラックへの記録はオーディオCH1、CH2の中から選択して記録できます。(セットアップメニューで設定します。)
キュートラックへの専用入出力端子は装備しておりません。

外部コントローラからの自動編集機能

外部コントローラからアSEMBル、インサートの両編集が行えます。

(DVCPROカセット使用時のみ)

- 本機をRECORDER側として使用する場合は、デジタルインターフェース(IEEE1394)入力でのアSEMBル/インサート編集はできません。

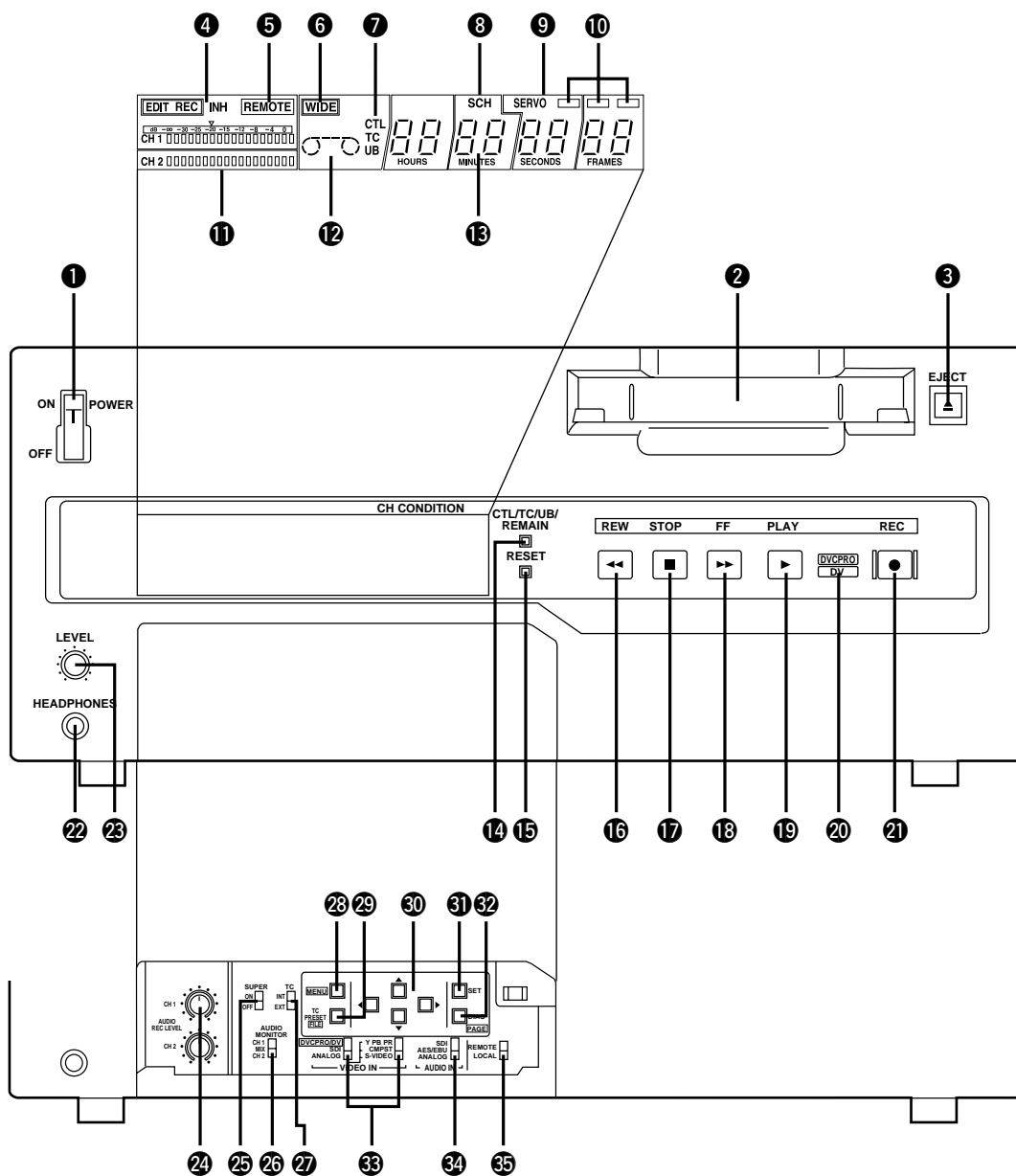
メニュー方式のセットアップ

本機を操作する前に行うセットアップの各設定は、本機のディスプレイまたはモニターテレビのセットアップメニューを見ながら行います。

各部の名称と機能

フロントパネル

カウンタディスプレイ部



-
- ① POWER スイッチ
 - ② カセット挿入口
 - ③ EJECT ボタン
押すとテープがアンロードし、数秒後自動的にカセットを排出します。
カウンタ表示部がCTL表示の時は、表示がリセットされます。
 - ④ EDIT/EDIT REC/REC/REC INHランプ
EDIT： 9Pリモートからのコントロールの場合、編集モードが選択されている時に点灯します。
EDIT REC： 9Pリモートからのコントロールで、編集集中に点灯します。
REC： 録画中に点灯します。
REC INH： カセット誤消去防止状態になっている時に点灯します。
この時には、記録および編集はできません。
 - ⑤ REMOTEランプ
REMOTE/LOCALスイッチで、REMOTE側を選択した時に点灯します。
 - ⑥ WIDEランプ
16：9のワイド画面モードの時に点灯します。
 - ⑦ テープカウンタ種類表示部
CTL： テープタイマー(コントロール信号)を表示します。
TC： タイムコードを表示します。
UB： ユーザービットを表示します。
点灯なし： テープ残量を表示します。
 - ⑧ SCH ランプ
リファレンスビデオ信号のSCH位相が、一定の範囲内にある時に点灯します。
 - ⑨ SERVOランプ
ドラムサーボおよびキャプスタンサーボがロックすると点灯します。
 - ⑩ チャンネルコンディション・ランプ
エラーレートの状態に応じて点灯します。(緑 青 赤)
緑： ビデオ/オーディオの再生信号のエラーレートが、共に良好な時に点灯します。
青： ビデオ/オーディオの再生信号のいずれかのエラーレートが悪化した時に点灯します。
このランプが点灯しても、再生画は正常です。
赤： ビデオ/オーディオのいずれかの再生信号に修整/補間がかかった時に点灯します。
 - ⑪ レベルメーター
PCMオーディオ信号のCH1/CH2の各レベルを表示します。
オーディオ信号は、記録時およびE-E選択時には、入力信号のレベルを、再生時には出力信号の各レベルを表示します。
 - ⑫ カセット挿入表示ランプ
本機にカセットが挿入されている時に、このランプが点灯します。
 - ⑬ カウンタ表示部
TC、CTLのカウント値や、オンスクリーン情報等の各種メッセージを表示します。

各部の名称と機能

- ⑭ CTL/TC/UB/REMAINボタン
押すとカウンタ表示部がCTL TC UB REMAINの順に切り替わります。
残量表示の場合は「r*** - ***」と表示されます。「r」の後にテープ残量を表示し、「-」の後にテープ総量を表示します。またEJECT時やテープ挿入後、テープ残量、総量の計算ができるまでは「r - 」と表示されます。
- ⑮ RESETボタン
CTLモード時に押すと、カウンタの表示が 00 : 00 : 00 : 00になります。
セットアップメニュー時は、RESETボタンを押すと初期設定値になります。
- ⑯ REWボタン*
押すと、テープを巻き戻します。
PLAYボタンと同時に押すと、- 9.5倍速のシャトル(SHTL)モードになります。
- ⑰ STOPボタン
押すとテープ走行が停止し、セットアップメニューNo.111(STOP EE SEL)が「TAPE」の時には静止画をモニターすることができます。
ストップモード中でもドラムは回転し、テープはドラムに密着しています。
ストップモードが一定時間以上経過すると、テープ保護のために自動的にスタンバイOFFモードになります。
本機にカセットを入れた直後は、ストップモードになります。
- ⑱ FFボタン*
押すと、テープを早送りします。
PLAYボタンと同時に押すと、+ 9.5倍速のシャトル(SHTL)モードになります。
- ⑲ PLAYボタン
押すと再生が始まります。
RECボタンと同時に押すと記録が始まります。
- ⑳ フォーマット表示部
DVCPROカセット挿入時またはカセット未挿入時は「DVCPRO」ランプが点灯します。
民生DVカセット挿入時には「DV」ランプが点灯します。
- ㉑ RECボタン
このボタンとPLAYボタンを同時に押すと、記録が始まります。
再生、サーチ、早送り、巻き戻し中にこのボタンを押すと、押している間、E-Eモードの画像と音声信号をモニターすることができます。
ストップモード中にこのボタンを押すと、E-Eモードの画像と音声をモニターできます。
STOPボタンを押すと、元の画像・音声にもどります。
DVCPROカセット使用時にはDVCPRO記録、民生用カセット使用時はDV記録となります。
- ㉒ ヘッドホンジャック
ステレオヘッドホンを接続すると、記録/再生/編集の音声を、ヘッドホンでモニターできます。
- ㉓ 音量調整ボリューム
ヘッドホンの音量を調整するボリュームです。

* 早送り、巻き戻しの速度は、セットアップメニューNo.102(FF. REW MAX)で選択ができます。

-
- ②4 音声記録レベル調整ボリューム*
オーディオ信号CH1/CH2の記録レベルを調整するボリュームです。
- ②5 SUPER ON/OFFスイッチ
ON： VIDEO OUT 3端子にタイムコード等のスーパー表示を行います。
OFF：スーパー表示を行いません。
<ノート>
• AJ-YA455P使用時にはSDI OUT 3端子にスーパー表示を行います。
• SUPER ON時はSDI OUT 3端子のEDHは重畳されません。
- ②6 MONITOR SELECTスイッチ
モニターに出力する音声信号を切換えるためのスイッチです。
- ②7 INT/EXTスイッチ
INT： 内蔵タイムコード・ジェネレータを使用します。
EXT： タイムコード入力端子もしくは映像信号のVITCより入力する外部タイムコードを使用します。選択はセットアップメニューで設定します。
- ②8 MENUボタン
このボタンを押すと、モニターテレビにはセットアップメニューを(ただし、VIDEO OUT 3端子を使用している時) 本機の表示部にはセットアップメニュー番号を表示します。再度押すと、セットアップメニューモードから抜けだし、もとに戻ります。
- ②9 TC PRESET (FILE)ボタン
このボタンを押すと、タイムコードの設定モードになります。(詳しくはタイムコードの項、42ページ参照)
セットアップメニューモード中にカーソルボタン(◀、▶)を使用しますと、ユーザーファイルを切換えることができます。(詳しくはセットアップメニューの項、20ページ参照)
- ③0 カーソルボタン(◀、▶、▲、▼)
タイムコードの設定やセットアップメニューの設定をするときに使用します。
◀▶： タイムコードの表示が点滅している桁を変更します。
一度押すたびに表示の点滅が一桁ずつ右または左に移動します。
◀の場合には左に、▶の場合には右に移動します。
▲▼： タイムコードの表示が点滅している桁を変更します。
一度押すたびに表示の数値が上下に一つずつ増減します。
▼の場合には少なくなり、▲の場合には増えます。
ボタンは押し続けると次々に変化します。
セットアップメニューモード中の操作についてはセットアップメニューの項(19ページ)を参照してください。
- ③1 SETボタン
このスイッチを押すと、タイムコードの設定やセットアップメニューで設定したデータを確定します。
データ確定後は、セットアップモードから抜けだし、もとに戻ります。

* VIDEO INPUTスイッチ③5でDVCPRO/DVを選択している場合はオーディオ信号の記録レベルを調整することはできません。

各部の名称と機能

㉔ DIAGボタン

このボタンを押すとVTRの情報を表示します。

再度ボタンを押すと元の表示に戻ります。

VTRの情報には「HOURS METER」情報と「WARNING」情報があります。

これらの情報の表示切換えは、カーソルボタン(◀、▶)を押すことによって行います。

「HOURS METER」画面では通電時間、ドラムの回転時間、テープ走行時間、ローディング回数等を表示します。

「WARNING」画面ではワーニングの内容を表示します。

- デジタルビデオインターフェイスボードAJ-YAD455P使用時はIEEE1394インターフェイス上のステータス情報を参照することができます。

㉕ VIDEO INPUTスイッチ

入力ビデオ信号の切換えを行います。

DVCPRO/DV：デジタルビデオインターフェイス信号(IEEE1394)を記録する時に切換え
ます。(同時にオーディオ入力もIEEE1394からの信号記録となります。)*¹

SDI：シリアルコンポーネントデジタルビデオ信号(SMPTE 259M-C)*²を記
録する時に切換えます

ANALOG：アナログビデオ信号を記録する時に切換えます。

アナログビデオ信号は入力信号に応じて次のように選択します。

Y P_B P_R：アナログコンポーネントビデオ信号を記録する時。

CMPST：アナログコンポジットビデオ信号を記録する時。

S-VIDEO：S-VIDEO信号を記録する時。

*¹ デジタルビデオインターフェイスボードAJ-YAD455P(オプション)が必要になります。

*² シリアルインタフェースボードAJ-YA455P(オプション)が必要になります。

㉖ AUDIO INPUTスイッチ

入力オーディオ信号の切換えを行います。

SDI：シリアルデジタルオーディオ信号(SMPTE 272M-A)*を記録する時に切換え
ます。

AES/EBU：デジタルオーディオ信号を記録する時。

ANALOG：アナログオーディオ信号を記録する時。

* シリアルインタフェースボードAJ-YA455P(オプション)が必要です。

<ノート>

- VIDEO INPUTスイッチ㉕でDVCPRO/DVを選択している場合はオーディオ入力もDVCPRO/DVになります。

- SDIまたはAES/EBUを選択する時は必ずリファレンスビデオ信号を入力し、REF VIDEOに同期した音声データを入力してください。

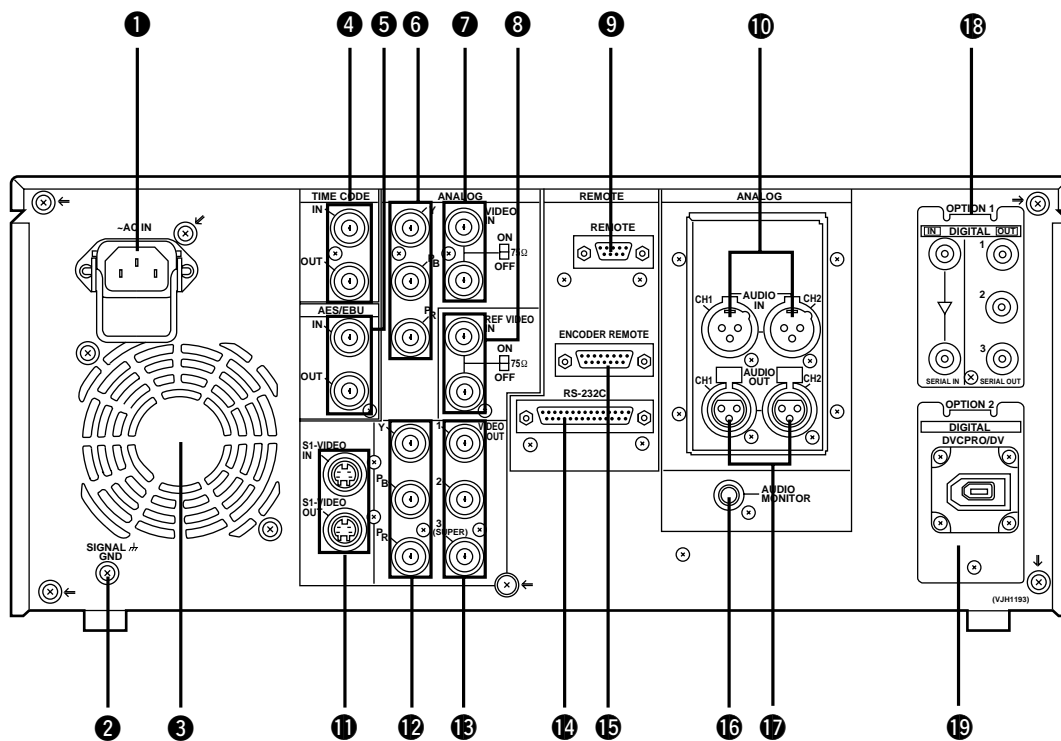
㉗ REMOTE/LOCALスイッチ

REMOTE、RS-232C、デジタルビデオインターフェイス(IEEE1394)の各端子を使って、外部から本機をコントロールする時に切換えます。

REMOTE：9ピンのREMOTE、RS-232C端子またはデジタルビデオインターフェイス端子
を使って接続した機器で本機をコントロールする時、この位置にします。

LOCAL：本機の操作パネルで本機をコントロールする時にこの位置にします。

コネクタ部



各部の名称と機能

コネクタ部

- ① AC INコネクタ
- ② SIGNAL GND端子
ノイズ軽減のため、接続機器の信号アース端子と接続します。安全アースではありません。
- ③ ファンモータ
本機の冷却用のファンモータです。
- ④ TIME CODE IN/OUT端子
タイムコードの入出力端子です。
- ⑤ DIGITAL AUDIO IN/OUT端子
AES/EBU規格に準拠した、デジタルオーディオ信号の入出力端子です。
- ⑥ ANALOG COMPONENT VIDEO IN端子
アナログ・コンポーネント・ビデオ信号の入力端子です。
- ⑦ ANALOG COMPOSITE VIDEO IN端子と75Ω終端スイッチ
アナログ・コンポジット・ビデオ信号の入力端子です。
2つの入力端子は、ループスルーでつながっています。
終端する場合には、スイッチを「ON」にします。
- ⑧ REF VIDEO IN端子と75Ω終端スイッチ
リファレンス・ビデオ信号の入力端子です。
終端する場合には、スイッチを「ON」にします。
<ノート>
リファレンスビデオ信号を入力するシステムで使用されることをお勧めします。リファレンスビデオ信号を入力しない場合には、E-Eモードでの映像/音声等が乱れる場合があります。
- ⑨ REMOTE端子(RS-422A端子)
本機と外部コントローラとを接続して、外部から本機を操作することができます。
- ⑩ ANALOG AUDIO CH1/CH2 IN端子
アナログオーディオCH1/CH2の入力端子です。
- ⑪ S1-VIDEO IN/OUT端子
S1-VIDEO映像信号の入出力端子です。
- ⑫ ANALOG COMPONENT VIDEO OUT端子
アナログ・コンポーネント・ビデオ信号の出力端子です。
- ⑬ ANALOG COMPOSITE VIDEO OUT端子
アナログ・コンポジット・ビデオ信号の出力端子です。
VIDEO OUT 3の端子はスーパーを重畳したビデオ信号の出力ができます。
スーパーのON/OFFはSUPER ON/OFFスイッチで選択します。
- ⑭ RS-232C端子
パソコン等と接続して本機を操作することができます。
- ⑮ ENCODER REMOTE端子
ビデオ出力信号の各設定を外部から調整する時に、外部のエンコーダ・コントローラを接続します。

⑩ MONITOR OUT端子

PCMオーディオ信号CH1/CH2(もしくはCUEトラックからの再生信号)を出力します。
PLAYモードおよび - 0.43(- 0.5)倍速から + 1倍速の範囲はPCM AUDIO、それ以外は自動的にCUEを出力します。

< ノート >

- 上記の速度範囲の()内はDV/DVCAMカセット使用時です。
- PCM AUDIOは、AUDIO MONITOR SELECTスイッチの設定に従い、CH1、CH2またはMIX(CH1+CH2)となります。

⑪ ANALOG AUDIO OUT端子

アナログ・オーディオCH1/CH2の出力端子です。

⑫ SERIAL DIGITAL COMPONENT AUDIO VIDEO IN/OUT端子

(オプション、AJ-YA455Pが必要)

SMPTE259M-C、272M-A規格に準拠した、デジタル・コンポーネント・オーディオ/ビデオ信号の入出力端子です。

⑬ DIGITAL VIDEO INTERFACE(IEEE1394)IN/OUT端子

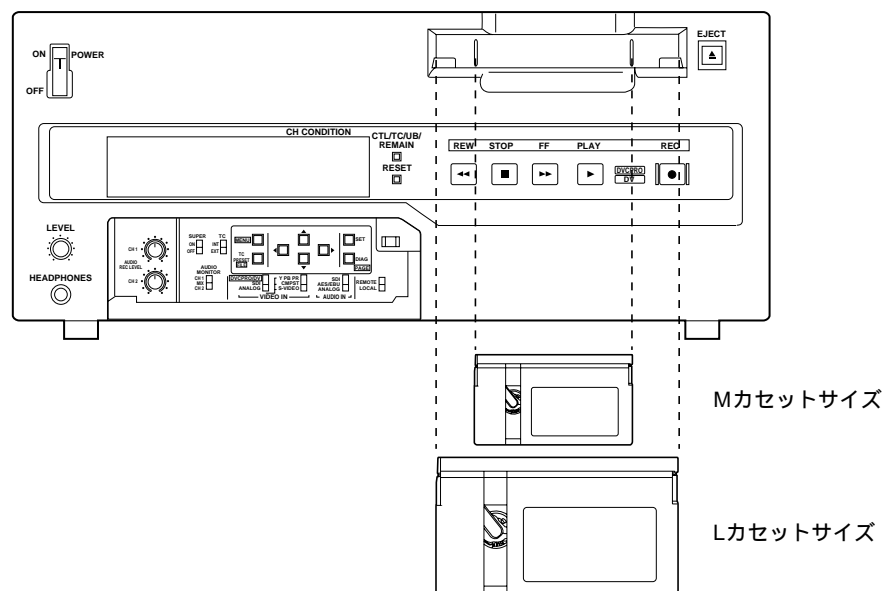
(オプション、AJ-YAD455Pが必要)

IEEE1394インターフェースの入出力端子です。

テープ

| タイプ | 内容 |
|-------------------------------------|---|
| 民生用カセット (標準DVカセット) (ミニDVカセット) | ミニDVカセットの場合はカセットアダプタ(AJ-CS455P)をご使用ください。ただし、長時間用ミニDVカセットテープ(標準モード80分/LPモード120分)はご使用になれませんのでご注意ください。 また、カセットアダプタAJ-CS750を使用しますとテープへの記録ができませんのでご注意ください。 なお、テープはパナソニックの民生用DVテープのご使用をお勧めいたします。 「カセットアダプタを使用せずにミニDVカセットを挿入しますと故障の原因となりますのでご注意ください。」 |
| Mカセット | 最大66分の記録・再生テープ (AJ-P12MP、AJ-P24MP、AJ-P33MP、AJ-P46MP、AJ-P66MP) |
| Lカセット | 最大184分の記録・再生テープ (AJ-P34LP、AJ-P66LP、AJ-P94LP、AJ-P126LP、AJ-P184LP) |

挿入口のセンターにカセットをあわせ、軽く押ししてください。
カセットテープは自動的にローディングされます。



民生DVテープ使用時のご注意

- LPモードで記録されたテープの再生はできません。
- 民生テープに記録された素材を編集する時には、DVCPROのテープか、他の放送用VTRに記録してご使用ください。
- 民生テープの最大送り速度は32倍速です。
- 民生テープのスローモーション再生は画像が乱れる場合があります。
- テープ保護の観点から、民生テープでの同じ箇所でのキューアップは、できるだけひかえて頂きますようお願いいたします。
- 民生テープご使用時のSTILL TIMERの最大時間は20秒に設定されています。
- 民生テープに記録される音声のサンプリングレートは48kHzです。デジタルビデオインターフェイスボードAJ-YAD455P使用時は、DVCPRO/DV入力時のみ民生テープに44.1kHz、32kHzでの記録ができます。
- 民生テープ記録時はREC/PAUSEコマンドを有するコントローラ/パソコン(デジタルビデオインターフェイスボードAJ-YAD455P使用時)からの制御によりつなぎ撮り記録ができます。ただし、つなぎ撮り点の前後1フレームは映像・音声乱れる場合があります。

セットアップ (初期設定)

本機の主な設定はメニュー方式で選択しながら行います。

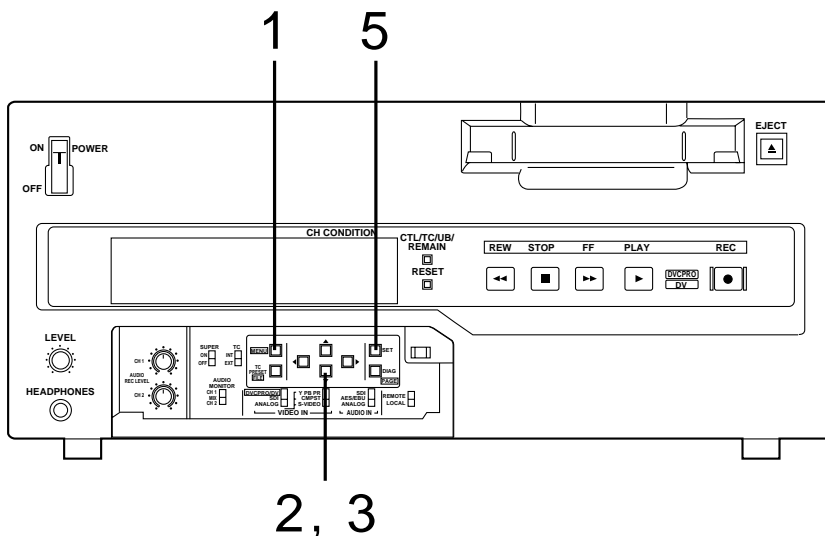
モニターテレビとコネクタ部のVIDEO OUT 3端子と接続している場合はテレビに設定メニューが出ます。コンポーネントシリアルインターフェイスボードAJ-YA455P(別売品)を使用しますとSERIAL OUT 3端子にもメニューが出力されます。

設定の変更

- 1 MENUボタンを押します。
モニターテレビにセットアップメニューの画面が、カウンタ表示部にセットアップメニューの項目No.がそれぞれ表示されます。
(以前にセットアップを行っている場合は、最後に変更を行った画面が表示されます。)
- 2 カーソル(▲、▼)ボタンを押して、設定する項目を選びます。
メニュー画面のカーソル(*)が移動し、ディスプレイの項目No.が点滅します。
▼ボタンを押すとNo.が001 002 003 004 のように増加し、▲ボタンを押すと減少します。
- 3 変更する位置で、カーソル(◀、▶)ボタンを押します。
メニュー画面およびディスプレイの設定値が点滅します。
▶ボタンを押すと設定No.が増加し、◀ボタンを押すと減少します。
- 4 変更する項目がある場合、2~3 を繰り返します。
- 5 SETボタンを押します。
変更した内容は記憶されます。
設定した内容を変更前に戻す場合は、SETボタンを押さずにMENUボタンを押します。
 - セットアップの内容を工場出荷(初期設定)に戻すときは、メニューが表示されているときにRESETボタンを押します。以下のメッセージが出ます。

```
SETUP-MENU INIT SET
YES<PLAY>/NO<STOP>
```

PLAYボタンを押すと工場出荷時の設定になります。



< ノート >

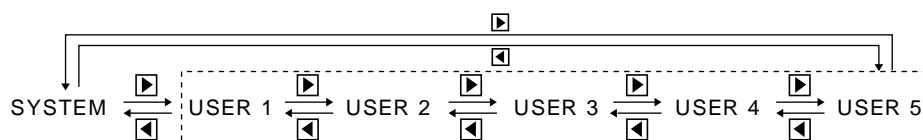
- RESETボタンを押して工場出荷設定に戻す時は、現在使用されているユーザーファイルのみに限られます。他のユーザーファイルには影響を与えません。
- SYSTEMメニューの内容は、MENUボタンを押しても変更内容が記憶されません。

セットアップメニュー

本機は5つのユーザーファイルを持つことができ、それぞれ異なったメニュー設定の中からいずれか1つを選択して使用することができます。

ファイルの変更

- 1 MENUボタンを押します。
- 2 FILEボタンを押しながらカーソル▶ボタンを押すと、次のユーザーファイルに切り換ります。
FILEボタンを押しながらカーソル◀ボタンを押すと、前のユーザーファイルに戻ります。



ユーザーファイル

各ユーザーファイルには下の項目があります。

- BASIC
- OPERATION
- INTERFACE
- EDIT
- TAPE PROTECT
- TIME CODE
- VIDEO
- AUDIO
- MENU

- 3 ステップ2の操作で使用するユーザーファイルを決定すると、SETボタンを押します。
ユーザーファイルを変更して記憶します。

< ノート >

SYSTEMメニューの項目は、ユーザーファイルの1～5の中には含まれないのでユーザーファイルの切り換えを行い、SYSTEMファイルに切り換えた後、SYSTEMメニューの項目を設定してください。

システムファイルおよびユーザーファイル(USER2 ~ USER5)の設定内容を保護するために、ロックモードの設定ができます。ロックモードを設定すると、設定内容の変更ができなくなります。

ロックモードの設定および解除は、システムファイルはセットアップメニューNo.30(MENU LOCK)、ユーザーファイルはセットアップメニューNo.A03(MENU LOCK)で設定できます。

ロックモードの設定および解除

- 1 MENUボタンを押します。
- 2 FILEボタンを押しながら◀、▶ボタンを押し、ロックモードを設定または解除するファイルを選択します。
- 3 ▲、▼ボタンを押して、メニュー画面中のカーソル(*)をシステムファイルはNo.30(MENU LOCK)へ、ユーザーファイルはNo.A03(MENU LOCK)へ移動します。
- 4 ▶、▶ボタンを押して、ロックモードの設定および解除を選択します。
ロック設定：設定値を0001(ON)に設定します。
ロック解除：設定値を0000(OFF)に設定します。

ロック設定されている場合、メニュー画面上に「 LOCKED 」を点滅表示します。また、カウンタ表示部が点滅表示から点灯表示になります。

| | |
|------------------|---------------|
| SETUP-MENU | LOCKED |
| <USER2> | NO.000 - 0005 |
| *000 P-ROLL TIME | 5s |
| 001 CHARA H-POS | 5 |
| 002 CHARA V-POS | 23 |
| 003 DISPLAY SEL | T&STA |
| 004 LOCAL ENA | ST&EJ |
| 005 TAPE TIMER | ±12h |
| 006 SUPER | ON |
| 007 CHARA TYPE | WHITE |
| 101 SHTL MAX | X32 |

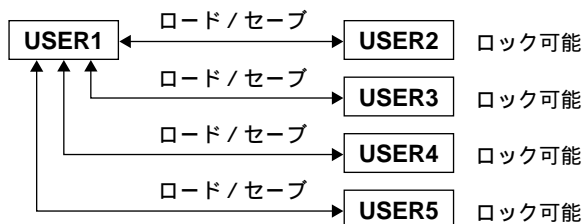
- 5 SETボタンを押します。設定内容が記憶されます。

< ノート >

- USER1はロックモードの設定はできません。
- ロックモードに設定されているファイルは、RESETボタンを押しても工場出荷値へのリセット操作はできません。

セットアップメニュー

USER2～USER5の内容をUSER1へ複写(ロード)することができます。また、USER1の内容をUSER2～USER5へ複写(セーブ)することができます。



ユーザーファイルのロード

- 1 MENUボタンを押します。
- 2 FILEボタンを押しながら◀、▶ボタンを押し、USER1を選択します。
- 3 ▲、▼ボタンを押して、メニュー画面中のカーソル(*)をNo.A00(LOAD)へ移動します。

```
SETUP-MENU MENU
<USER1> NO.A00 - 0000
725 CUE SLOW STEP
*A00 LOAD USER2
A01 SAVE USER2
A02 P.ON LOAD OFF
END
```

- 4 ◀、▶ボタンを押して、USER1へロードするユーザーファイルを選択します。
- 5 SETボタンを押します。メニュー画面上およびカウンタ表示部に以下のメッセージが表示されます。

メニュー画面

```
SETUP-MENU LOAD
USER2 USER1 OK?
YES<PLAY>/NO<STOP>
```

カウンタ表示部

```
L U2 -U1
```

■の部分は4.の操作で選択されたユーザーファイルNO.が表示されます。

- 6 PLAYボタンを押します。4.の操作で選択されたユーザーファイルの設定値がロードされてUSER1のメニュー表示となります。STOPボタンを押すと、設定値は変更されずUSER1のメニュー表示となります。
- 7 ▲、▼ボタンを押して、メニュー画面中のカーソル(*)をNo.A00(LOAD) No.A01(SAVE)以外へ移動します。
- 8 SETボタンを押します。USER1の設定内容が記憶されます。USER1の設定内容を記憶しない場合は、SETボタンを押さずにMENUボタンを押します。

ユーザーファイルのセーブ

- 1 MENUボタンを押します。
- 2 FILEボタンを押しながら◀、▶ボタンを押し、USER1を選択します。
- 3 ▲、▼ボタンを押して、メニュー画面中のカーソル(*)をNo.A01(SAVE)へ移動します。

```
SETUP-MENU  MENU
<USER1>     NO.A00 - 0000
723 DV PB ATT      OFF
A00 LOAD           USER2
*A01 SAVE           USER2
A02 P.ON LOAD      OFF
END
```

- 4 ◀、▶ボタンを押して、USER1の内容をセーブするユーザーファイルを選択します。このとき、ロックモードに設定されているユーザーファイルは表示されません。すべてのユーザーファイルがロックモードに設定されている場合は、“LOCKED”表示となりセーブ操作はできません。
- 5 SETボタンを押します。メニュー画面上およびカウンタ表示部に以下のメッセージが表示されます。

メニュー画面

```
SETUP-MENU SAVE

USER1      USER2 OK?
YES<PLAY> /NO<STOP>
```

カウンタ表示部

```
S U1 -U2
```

■の部分は4.の操作で選択されたユーザーファイルNO.が表示されます。

- 6 PLAYボタンを押します。USER1の内容が4.の操作で選択されたユーザーファイルへセーブされて記憶されます。STOPボタンを押すと、設定値は変更されずUSER1のメニュー表示となります。
- 7 ▲、▼ボタンを押して、メニュー画面中のカーソル(*)をNo.A00(LOAD) No.A01(SAVE)以外へ移動します。
- 8 SETボタンを押します。USER1の設定内容が記憶されます。USER1の設定内容を記憶しない場合は、SETボタンを押さずにMENUボタンを押します。

電源投入時のユーザーファイルの自動呼出し

セットアップメニューNo.A02(P.ON LOAD)にてロードするユーザーファイルを予め選択しておくと、電源を投入したとき自動的にそのファイルをUSER1へロードすることができます。

セットアップメニュー

SYSTEM メニュー

< SYSTEM >

| 項 目 | | 設定値 | | 設定内容 |
|-----|-----------------|--------------------------------|-----------------------------|--|
| No. | スーパー表示 | No. | スーパー表示 | |
| 00 | SYS SC COAR. | 0000 0001 0002 0003 | 0 90 180 270 | システム位相粗調整：90° 単位 < ノート > 工場出荷時設定操作を行っても、設定値は変化しません。 |
| 01 | SYS SC FINE | 0000 } 0127 } 0255 | - 127 } 0 } 128 | システム位相微調整：可変範囲±45° 以上 -：進み +：遅れ < ノート > 工場出荷時設定操作を行っても、設定値は変化しません。 |
| 02 | SYS H | 0000 } 0054 } 0108 | - 54 } 0 } 54 | システム位相調整：SC周期単位 可変範囲±15 μsec -：進み +：遅れ < ノート > 工場出荷時設定操作を行っても、設定値は変化しません。 |
| 03 | ENCODER SEL | 0000 0001 | OFF ON | ENCODER REMOTE端子が機能するかどうかを選択します。 0：機能しません。 1：機能します。 |
| 05 | SCH COARSE | 0000 0001 0002 0003 | 0 90 180 270 | SCH位相調整：90° 単位 (SC位相が変化し、H位相は変化しません。) |
| 06 | SCH FINE | 0000 } 0032 } 0064 | - 32 } 0 } 32 | SCH位相微調整：可変範囲±45° (SC位相が変化し、H位相は変化しません。) |
| 10 | AV PHASE | 0000 } 0128 } 0255 | - 128 } 0 } 127 | 映像出力に対しての、音声出力の位相を調整します。 ：20.8 μsステップ -：映像出力に対して、音声出力の位相が進みます。 +：映像出力に対して、音声出力の位相が遅れます。 |
| 15 | VIDEO LEVEL | 0000 } 0127 } 0255 | - 127 } 0 } 128 | ビデオレベルを設定します。 最大可変量は±3dBです。 |
| 16 | SET UP LEVEL | 0000 } 0127 } 0255 | - 127 } 0 } 128 | セットアップ量を設定します。 最大可変量は14IREです。 |
| 17 | HUE | 0000 } 0128 } 0255 | - 128 } 0 } 127 | HUE(ヒュー)を設定します。 最大可変量は±30°です。 |

___は工場出荷モードです。

SYSTEM メニュー

< SYSTEM > (つづき)

| 項 目 | | 設定値 | | 設定内容 |
|-----|--------------|--|---------------------------------------|---|
| No. | スーパー表示 | No. | スーパー表示 | |
| 18 | CHROMA LEVEL | 0000 } 0127 } 0255 | - 127 } 0 } 128 | クロマレベルを設定します。 最大可変量は±3dBです。 |
| 21 | SYS H OFFSET | 0000 0001 0002 0003 0004 0005 0006 | - 3 - 2 - 1 0 4 5 6 | システム位相オフセット調整：4.48μsステップ 0：-13.4μs 1：-8.96μs 2：-4.48μs 3：0 4：+4.48μs 5：+8.96μs 6：+13.4μs <ノート> ●工場出荷時設定操作を行っても、設定値は変化しません。 ●SYSTEMメニューNo.02(SYS H)と併用すると±15μsで制限されます。 |
| 22 | SYS SC/H | 0000 0001 | REMOTE LOCAL | システム位相調整を本機で行うか、外部のエンコーダリモートから行うかを設定します。 0：外部のエンコーダリモートからシステム位相調整を行います。 1：本機でシステム位相調整を行います。 <ノート> ●SYSTEMメニューNo.03(ENCODER SEL)でOFFが選択されている場合は、本設定は関係しません。 ●エンコーダリモートでのシステム位相調整範囲は±3μsです。SYSTEMメニューNo.21(SYS H OFFSET)と併用すると±15μsまで調整できます。 |
| 30 | MENU LOCK | 0000 0001 | OFF ON | システムファイルのロックモードの設定/解除を選択します。 0：ロック解除(変更可能) 1：ロック設定(変更禁止) |

____は工場出荷モードです。

ビデオ出力信号の各調整について

ビデオ出力信号の各調整については、SYSTEMメニューNo.03(ENCODER SEL)とNo.22(SYS SC/H)設定により行います。各調整の制御マトリクスを下表に示します。

| 設定 | | 調整項目 | |
|-------------------------------|----------------------------|---|--|
| SYSTEMメニュー 03: ENCODER SEL | SYSTEMメニュー 22: SYS SC/H | SYSTEMメニュー 00: SYS SC COAR. 01: SYS SC FINE | VIDEO LEVEL CHROMA LEVEL SET UP HUE |
| OFF | LOCAL REMOTE | 本機 | 本機(SYSTEMメニュー) |
| ON | LOCAL REMOTE | 本機 外部エンコーダリモート | 外部エンコーダリモート |

セットアップメニュー

USER メニュー

< BASIC >

| 項 目 | | 設定値 | | 設定内容 |
|-----|----------------|--|---|--|
| No. | スーパー表示 | No. | スーパー表示 | |
| 000 | P-ROLL TIME | 0000 } 0005 } 0015 | 0S } 5S } 15S | プリロール時間を設定します。 0秒～15秒の間で1秒単位で設定できます。 <ノート> 外部コントローラからの自動編集[PREVIEW、AUTO EDITコマンド]時はプリロール時間が0秒に設定されてい ると動作しません。 |
| 001 | CHARA H-POS | 0000 } 0004 } 0016 | 0 } 4 } 16 | VIDEO OUT 3/SERIAL OUT 3*端子のタイムコード等 のスーパー表示の水平方向文字位置を設定します。 <ノート> 本項目設定時は、SUPER OFFであっても、DISPLAY SEL の状態ではVIDEO OUT 3/SERIAL OUT 3*へ出力します。 但し、MENUを抜けた場合は、SUPER OFF/ONの設定 に従います。また、CHARA TYPEはMENU中の設定状 態でVIDEO OUT 3/SERIAL OUT 3*へ出力します。 |
| 002 | CHARA V-POS | 0000 } 0018 } 0022 | 0 } 18 } 22 | VIDEO OUT 3/SERIAL OUT 3*端子のタイムコード等 のスーパー表示の垂直方向文字位置を設定します。 <ノート> 1. 本項目設定時は、SUPER OFFであっても、DISPLAY SELの状態ではVIDEO OUT 3/SERIAL OUT 3*へ出力 します。但し、MENUを抜けた場合は、SUPER OFF/ONの設定に従います。また、CHARA TYPEは MENU中の設定状態でVIDEO OUT 3/SERIAL OUT 3*へ出力します。 2. DISPLAY SELの状態により画面から文字がはみ出す 場合、設定値は変化しますが、文字は自動的にはみ出 ない位置に表示します。 |
| 003 | DISPLAY SEL | 0000 0001 0002 0003 0004 0005 0006 0007 0008 0009 0010 | TIME T&STA T&S&M T&RT T&YMD T&MDY T&DMY T&UB T&CTL T&T VITC | VIDEO OUT 3/SERIAL OUT 3*端子のタイムコード等 のスーパー表示の表示内容を選択します。 0 : データだけを表示します。(データとは、CTL/TC/UB/REMAIN ボタンで選択されているCTL/TC/UBの値を示します。) 1 : データと動作状態を表示します。 2 : データと動作状態およびモードを表示します。 3 : データと記録時間を表示します。 4 : データと記録日時(年月日)を表示します。 5 : データと記録日時(月日年)を表示します。 6 : データと記録日時(日月年)を表示します。 7 : データとユーザービットを表示します。 ただし、CTL/TC/UB/REMAINボタンでUBを選択してい るときは、ユーザービットの次にタイムコードが表示されます。 8 : データとCTLを表示します。 ただし、CTL/TC/UB/REMAINボタンでCTLを選択してい るときは、CTLデータの次にタイムコードが表示されます。 9 : データとタイムコードを表示します。 10 : VAUX領域に記録されたタイムコードとユーザー ビットを表示します。 <ノート> ● モード表示は、 DVCPRO時は、DVCPRO表示 DV時は、DV表示 DVCAM時は、DVCAM表示 ● 2(T&S&M)設定時に、ワーニングまたはエラーが発 生した場合、エラーメッセージを表示します。 ● 記録時間および記録日時はDVテープやDVCAMテー プを再生したときに表示します。DVCPROでは、動作状態を表示します。 |

* SERIAL OUT 3端子は
シリアルインターフェ
ースボードAJ-YA455P
(別売品)使用時のみ有効
になります。

— は工場出荷モードです。

USER メニュー

< BASIC > (つづき)

| 項 目 | | 設定値 | | 設定内容 |
|-----|---------------|------------------------------|--------------------------|---|
| No. | スーパー表示 | No. | スーパー表示 | |
| 004 | LOCAL ENA | 0000 0001 0002 | DIS ST&EJ ENA | REMOTE/LOCALスイッチが「REMOTE」の時、フロントパネルで操作可能なボタンを選択します。 0 : 全て不可 1 : STOP、EJECTボタンのみ可能 2 : 全て可能 |
| 005 | TAPE TIMER | 0000 0001 | ± 12h 24h | CTLカウンタ表示の12/24時間表示を選択します。 0 : 12時間表示 1 : 24時間表示 |
| 007 | CHARA TYPE | 0000 0001 | WHITE W/OUT | VIDEO OUT 3/SERIAL OUT 3*端子のスーパーおよび、セットアップメニュー等の表示タイプを選択します。 0 : 白文字で、背景は黒 1 : 白文字で、黒のふちどり |
| 008 | REMAIN SEL | 0000 0001 0002 0003 | OFF 2L 1L R/TTL | VIDEO OUT 3/SERIAL OUT 3*端子のスーパー表示にテープ残量時間およびテープ総量を表示するかどうかを選択します。 0 : 表示しません。 1 : 2行目にテープ残量時間を表示します。 2 : 1行目にテープ残量時間を表示します。 3 : 1行目にテープ残量、2行目にテープ総量を表示します。 < ノート > • 1(2L)選択時、セットアップメニューNo.003(DISPLAY SEL)が0(TIME)に設定されている場合は表示しません。 • 3(R/TTL)選択時、セットアップメニューNo.003 (DISPLAY SEL)が0(TIME)に設定されている場合は、テープ総量は表示しません。 |

* SERIAL OUT 3端子はシリアルインターフェースボードAJ-YA455P(別売品)使用時のみ有効になります。

____は工場出荷モードです。

セットアップメニュー

USER メニュー

< OPERATION >

| 項 目 | | 設定値 | | 設定内容 |
|-----|-----------------|----------------------|---------------------|--|
| No. | スーパー表示 | No. | スーパー表示 | |
| 101 | SHTL MAX | 0000 0001 0002 | X16 X32 X60 | シャトル動作の最大速度を設定します。 0 : 16倍速 1 : 32倍速 2 : 60倍速 <ノート> DV/DVCAMカセット使用時は、「X60」を選択した場合でも32倍速になります。 |
| 102 | FF. REW MAX | 0000 0001 0002 | X32 X60 X100 | FF、REW動作の最大速度を設定します。 0 : 32倍速 1 : 60倍速 2 : 100倍速 <ノート> DV/DVCAMカセット使用時は、本設定に関係なく32倍速になります。 |
| 103 | AUDIO MUTE | 0000 0001 | OFF ON | STOPまたはサーチからPLAYに移行したとき、音声信号が出力されるまでの状態を設定します。 0 : 音声出力されるまでの時間が短くなります。 1 : 完全な状態になってから音声出力します。 <ノート> 0(OFF)に設定した場合、出力される最初の部分は不完全な音になるため、放送用に使用することはお勧めできません。 |
| 104 | REF ALARM | 0000 0001 | OFF ON | REF. VIDEOが接続されていないときに警告表示するかどうかを選択します。 0 : 表示しません。 1 : STOPランプを点滅させることで警告表示します。 |
| 106 | PLAY DELAY | 0000 0015 | 0 15 | PLAYの立ち上がり時間をフレーム単位で設定します。 |
| 107 | CAP.LOCK | 0000 0001 | 2F 4F | キャプスタンロックモードを選択します。 0 : 2Fモード 1 : 4Fモード |
| 109 | EJECT EE SEL | 0000 0001 0002 | EE BLACK GRAY | EJECT時における映像および音声の出力状態を選択します。 0 : EEモード 1 : 映像系はブラック、音声系はミュートになります。 2 : 映像系はグレイ、音声系はミュートになります。 |
| 110 | F/R EE SEL | 0000 0001 | EE TAPE | FF/REW時、EEモードにするか再生モードにするかを選択します。 0 : EEモード 1 : 再生モード |
| 111 | STOP EE SEL | 0000 0001 | EE TAPE | STOP時、EEモードにするか再生モードにするかを選択します。 0 : EEモード 1 : 再生モード <ノート> スタンバイOFFモード時もこの選択に従います。ただし、TAPEを選択している時は、映像系はグレイになります。 |

___は工場出荷モードです。

USER メニュー

< OPERATION > (つづき)

| 項 目 | | 設定値 | | 設定内容 |
|-----|--------------|--------------|----------------|--|
| No. | スーパー表示 | No. | スーパー表示 | |
| 112 | AUTO REW | 0000 0001 | OFF ON | テープ終端を検出した場合、自動的にテープ始端まで巻き戻すかどうかを選択します。 0 : テープ終端で停止します。 1 : テープ始端まで巻き戻します。 |
| 113 | MEMORY STOP | 0000 0001 | OFF ON | CTLモードのFFおよびREW動作において、カウンタ値が0の位置で自動的に停止するかどうかを選択します。 0 : VTRは停止しません。 1 : VTRは自動的に停止します。 < ノート > 1. 停止モードは、セットアップメニューNo.313(AFTER CUE-UP)の設定により停止または静止画モードとなります。 2. AUTO REW機能とMEMORY機能が同時に選択されている場合、AUTO REW機能が優先となります。 |
| 114 | REC INHIBIT | 0000 0001 | OFF ON | カセットテープへの記録の禁止/許可を選択します。 0 : カセットの誤消去防止機構が記録可の時に、カセットテープへの記録が可能です。 1 : カセットテープへの記録を禁止します。この時、フロントのREC INHランプが点灯します。 |
| 120 | REC INH LAMP | 0000 0001 | LIGHT FLASH | カセットが誤消去防止状態になっている時に、REC INHIBITランプを点滅または点灯させるかを選択します。 0 : ランプが点灯します。 1 : ランプが点滅します。 < ノート > セットアップメニューNo.114(REC INHIBIT)がONに設定されている場合は、本設定に関係なくREC INHIBITランプは常時点灯します。 |
| 121 | EJECT SW INH | 0000 0001 | REC OFF | フロントパネルのEJECTボタン操作の許可/禁止を選択します。 0 : 記録モード中は禁止されます。 1 : すべてのモードにおいて、操作が可能になります。 |

____は工場出荷モードです。

セットアップメニュー

USER メニュー

< INTERFACE >

| 項 目 | | 設定値 | | 設定内容 |
|-----|-------------|--|--|--|
| No. | スーパー表示 | No. | スーパー表示 | |
| 201 | 9P SEL | 0000 0001 | OFF ON | REMOTE/LOCALスイッチが「REMOTE」の時、9Pin端子が機能するかどうかを選択します。 0 : 機能しません。 1 : 機能します。 |
| 202 | ID SEL | 0000 0001 0002 | OTHER DVCPRO ORIG | コントローラに返信するID情報を設定します。 0 : OTHER 1 : DVCPRO 2 : ORIG <ノート> ●OTHERには、DVCPRO以外のVTRのID情報を設定しています。 ●ORIGはパナソニック製のコントローラ(AG-A850など、別売品)との接続時のみ設定してください。 |
| 204 | RS232C SEL | 0000 0001 | OFF ON | REMOTE/LOCAL SWがREMOTEのとき、RS-232C端子が機能するかどうかを選択します。 0 : 機能しません。 1 : 機能します。 |
| 205 | BAUD RATE | 0000 0001 0002 0003 0004 0005 | 300 600 1200 2400 4800 9600 | RS-232Cの通信速度(ボーレート)を設定します。 |
| 206 | DATA LENGTH | 0000 0001 | 7 8 | RS-232Cのデータ長を設定します。 (単位: BIT) |
| 207 | STOP BIT | 0000 0001 | 1 2 | RS-232Cのストップビット長を設定します。 (単位: BIT) |
| 208 | PARITY | 0000 0001 0002 | NON ODD EVEN | RS-232Cのパリティビットの有無、奇数、偶数を設定します。 0 : パリティビットを使用しない。 1 : パリティビットを奇数パリティで使用する。 2 : パリティビットを偶数パリティで使用する。 |
| 209 | RETURN ACK | 0000 0001 | OFF ON | RS-232Cからのコマンド受信時、ACKコードを返信するかしないかを設定します。 0 : ACKコードを返信しない。 1 : ACKコードを返信する。 |

___は工場出荷モードです。

USER メニュー

< EDIT >

| 項 目 | | 設定値 | | 設定内容 |
|-----|-----------------|-------------|----------------|---|
| No. | スーパー表示 | No. | スーパー表示 | |
| 303 | STD/ NON-STD | <u>0000</u> | <u>AUTO</u> | コンポジット入力信号に合わせてSTDまたはNON-STDを選択します。 0 : スタンダード/ノンスタンダード信号を自動検出して処理します。 1 : スタンダード信号処理を行います。(強制STD) 2 : ノンスタンダード信号処理を行います。(強制NON-STD) |
| | | 0001 | STD | |
| | | 0002 | N-STD | |
| | | | | |
| 304 | SERVO REF | <u>0000</u> | <u>AUTO</u> | サーボの同期する信号を選択します。 0 : 記録、編集時は入力信号に同期し、再生時はREF信号に同期します。 1 : 常にREF信号に同期します。 |
| | | 0001 | EXT | |
| 305 | EDIT RPLCE 1 | <u>0000</u> | <u>N-DEF</u> | デジタルオーディオのエディットプリセットをコントロールする機能の無いコントローラで、VTRのデジタルオーディオを編集するとき、コントローラのアナログオーディオプリセットに対する各チャンネルの割り当てを設定します。VTRのCH1のエディットプリセットをコントローラで指定したアナログオーディオに従ってON/OFF設定します。 0 : 設定しません 1 : アナログCH1エディットプリセットに従います。 2 : アナログCH2エディットプリセットに従います。 3 : アナログCH1、またはCH2エディットプリセットに従います。 |
| | | <u>0001</u> | <u>CH1</u> | |
| | | <u>0002</u> | <u>CH2</u> | |
| | | <u>0003</u> | <u>CH1 + 2</u> | |
| 306 | EDIT RPLCE 2 | <u>0000</u> | <u>N-DEF</u> | デジタルオーディオのエディットプリセットをコントロールする機能の無いコントローラで、VTRのデジタルオーディオを編集するとき、コントローラのアナログオーディオプリセットに対する各チャンネルの割り当てを設定します。VTRのCH2のエディットプリセットをコントローラで指定したアナログオーディオに従ってON/OFF設定します。 0 : 設定しません 1 : アナログCH1エディットプリセットに従います。 2 : アナログCH2エディットプリセットに従います。 3 : アナログCH1、またはCH2エディットプリセットに従います。 |
| | | <u>0001</u> | <u>CH1</u> | |
| | | <u>0002</u> | <u>CH2</u> | |
| | | <u>0003</u> | <u>CH1 + 2</u> | |
| 307 | EDIT RPLCE C | <u>0000</u> | <u>N-DEF</u> | デジタルオーディオのエディットプリセットをコントロールする機能の無いコントローラで、VTRのデジタルオーディオを編集するとき、コントローラのアナログオーディオプリセットに対する各チャンネルの割り当てを設定します。VTRのCUEのエディットプリセットをエディタ、またはコントローラで指定したアナログオーディオに従ってON/OFF設定します。 0 : 設定しません 1 : アナログCH1エディットプリセットに従います。 2 : アナログCH2エディットプリセットに従います。 3 : アナログCH1、またはCH2エディットプリセットに従います。 |
| | | <u>0001</u> | <u>CH1</u> | |
| | | <u>0002</u> | <u>CH2</u> | |
| | | <u>0003</u> | <u>CH1 + 2</u> | |

____は工場出荷モードです。

セットアップメニュー

USER メニュー

<EDIT> (つづき)

| 項 目 | | 設定値 | | 設定内容 |
|-----|-----------------|------------------------------|----------------------------------|--|
| No. | スーパー表示 | No. | スーパー表示 | |
| 309 | AUD EDIT IN | 0000 0001 | CUT FADE | デジタルオーディオ編集IN点の繋ぎ方を選択します。 0 : カット処理 1 : Vフェード処理 |
| 310 | AUD EDIT OUT | 0000 0001 | CUT FADE | デジタルオーディオ編集OUT点の繋ぎ方を選択します。 0 : カット処理 1 : Vフェード処理 |
| 313 | AFTER CUE-UP | 0000 0001 0002 | STOP STILL1 STILL2 | キューアップ動作終了後の本機のモードを選択します。 0 : STOPモードになります。 1 : 静止画(SHTL STILL)モードになります。 2 : 静止画(VAR STILL)モードになります。 |
| 315 | AUD MEM UNIT | 0000 0001 0002 0003 | OFF MODE1 MODE2 MODE3 | オーディオメモリーユニットAJ-YA752との接続を選択 します。 0 : オーディオメモリーユニットを使用しない場合 1 : ヴォイスオーバーを行う場合 2 : CH2に対してオーディオクロスチャンネル編集を行 う場合 3 : CH1に対してオーディオクロスチャンネル編集を行 う場合 <ノート> ●0(OFF)以外の設定の場合、RS232Cインターフェース は機能しません。 ●各モードの使用方法はオーディオメモリーユニット AJ-YA752の取扱説明書をご参照ください。 |
| 316 | VAR STEP | 0000 0001 | FINE COARSE | リモート操作時のVARの速度を選択します。 0 : 細かいステップの速度で再生します。 1 : - 0.43 ~ +1(- 0.5 ~ +1)倍速の範囲はノイズレス 再生可能な速度で再生します。 <ノート> ●()内はDV/DVCAMカセット使用時の速度です。 ●1(COARSE)の設定では編集コントローラからの調相が できません。 |
| 317 | VAR FWD MAX | 0000 0001 0002 | + 4.1 + 1.85 + 1 | VAR FWDの最大速度を設定します。 0 : + 4.1(+ 3.1)倍速 1 : + 1.85(+ 1.85)倍速 2 : + 1(+ 1)倍速 <ノート> ●()内はDV/DVCAMカセット使用時の速度です。 ●0(+ 4.1)以外の設定では編集コントローラからの調相 ができません。 |
| 318 | VAR REV MAX | 0000 0001 0002 0003 | - 4.1 - 1.85 - 1 - 0.43 | VAR REVの最大速度を設定します。 0 : - 4.1(- 3.1)倍速 1 : - 1.85(- 1.85)倍速 2 : - 1(- 1)倍速 3 : - 0.43(- 0.5)倍速 <ノート> ()内はDV/DVCAMカセット使用時の速度です。 |

___は工場出荷モードです。

USER メニュー

<EDIT> (つづき)

| 項 目 | | 設定値 | | 設定内容 |
|-----|----------------|-------------------------------------|---|---|
| No. | スーパー表示 | No. | スーパー表示 | |
| 319 | JOG STEP | 0000 <u>0001</u> | FINE <u>COARSE</u> | <p>リモート操作時のJOGの速度を選択します。 0 : 細かいステップの速度で再生します。 1 : - 0.43 ~ + 1(- 0.5 ~ + 1)倍速の範囲はノイズレス再生可能な速度で再生します。</p> <p><ノート> ●()内はDV/DVCAMカセット使用時の速度です。 ●1(COARSE)の設定ではJOGコマンドにより調相を行う編集コントローラからの調相ができません。</p> |
| 320 | JOG FWD MAX | 0000 0001 <u>0002</u> | + 4.1 + 1.85 <u>+ 1</u> | <p>JOG FWDの最大速度を設定します。 0 : + 4.1(+ 3.1)倍速 1 : + 1.85(+ 1.85)倍速 2 : + 1(+ 1)倍速</p> <p><ノート> ●()内はDV/DVCAMカセット使用時の速度です。 ●0(+ 4.1)以外の設定ではJOGコマンドにより調相を行う編集コントローラからの調相ができません。</p> |
| 321 | JOG REV MAX | 0000 0001 0002 <u>0003</u> | - 4.1 - 1.85 - 1 <u>- 0.43</u> | <p>JOG REVの最大速度を設定します。 0 : - 4.1(- 3.1)倍速 1 : - 1.85(- 1.85)倍速 2 : - 1(- 1)倍速 3 : - 0.43(- 0.5)倍速</p> <p><ノート> ()内はDV/DVCAMカセット使用時の速度です。</p> |

___は工場出荷モードです。

セットアップメニュー

USER メニュー

< TAPE PROTECT >

| 項 目 | | 設定値 | | 設定内容 |
|-----|-----------------|------|--------|---|
| No. | スーパー表示 | No. | スーパー表示 | |
| 400 | STILL TIMER | 0000 | 0.5s | DVCPROテープ挿入時、STOPまたはSTILLの状態 で放置された時、テープ保護モードになるま での時間を選択します。 (単位 s : 秒、min : 分) |
| | | 0001 | 5s | |
| | | 0002 | 10s | |
| | | 0003 | 20s | |
| | | 0004 | 30s | |
| | | 0005 | 40s | |
| | | 0006 | 50s | |
| | | 0007 | 1min | |
| | | 0008 | 2min | |
| 401 | SRC PROTECT | 0000 | STEP | STILLの状態 で放置された時のテープ保護モード時の動作 を選択します。 0 : STEP FWD 1 : ハーフローディング <ノート> STEP FWDが選 択されているときに、STILLの状態 で放置された合計時間が30分(DV/DV CAMテープ時は1分)になると、自動 的にスタンバイOFF(ハーフロー ディング)モードへ移行します。 |
| | | 0001 | HALF | |
| | | | | |
| 402 | DRUM STDBY | 0000 | OFF | スタンバイOFF(ハーフロー ディング)モード時のドラムの動作 を選択します。 0 : ドラムの回転は停止 します。 1 : ドラムは回転を続 けます。 |
| | | 0001 | ON | |
| 403 | STOP PROTECT | 0000 | STEP | STOPの状態 で放置された時のテープ保護モード時の動作 を選択します。 0 : STEP FWD 1 : ハーフローディング <ノート> STEP FWDが選 択されている時に、STOPの状態 で放置された合計時間が30分(DV/DV CAMテープ時は1分)になると、自動 的にスタンバイOFF(ハーフロー ディング)モードへ移行 します。 |
| | | 0001 | HALF | |
| | | | | |
| 404 | DV STILL TMR | 0000 | 0.5s | DV/DV CAMテープ挿入時、STOPまたは STILLの状態 で放置された時、テープ保護 モードになるまでの時間を 選択します。 (単位 s : 秒) <ノート> テープ/ビデオヘッド保 護のため、周囲温度が15 以下でお使いになる場 合は、10s以下の設定に してください。 |
| | | 0001 | 5s | |
| | | 0002 | 10s | |
| | | 0003 | 20s | |

___は工場出荷モードです。

STILL TIMER設定のご注意

- 番組送出時等、繰り返し同一素材使用の時などには、同一箇所での累計待機時間が長くなります。
- テープ保護の観点から、同一テープ箇所での待機時間はできる限り短く、例えば、最大20秒程度に設定してください。

USER メニュー

< TIME CODE >

| 項 目 | | 設定値 | | 設定内容 |
|-----|---------------|---|---|---|
| No. | スーパー表示 | No. | スーパー表示 | |
| 500 | VITC POS-1 | 0000 } <u>0006</u> 0007 } 0010 | 10L } <u>16L</u> 17L } 20L | VITC信号の挿入位置を設定します。 (501: VITC POS-2と同じラインは選択できません。) |
| 501 | VITC POS-2 | 0000 } <u>0008</u> 0009 0010 | 10L } <u>18L</u> 19L 20L | VITC信号の挿入位置を設定します。 (500: VITC POS-1と同じラインは選択できません。) |
| 502 | VITC BLANK | 0000 <u>0001</u> | BLANK <u>THRU</u> | 500: VITC POS-1、501: VITC POS-2で選択された位置にVITCデータを出力するかどうかを選択します。 0 : 出力しません。 1 : 出力します。 |
| 503 | TCG REGEN | 0000 <u>0001</u> 0002 | <u>TC&UB</u> TC UB | TCG(タイムコードジェネレータ)がREGENモードの時、REGENする信号を選択します。 0 : タイムコード、ユーザービット共にREGENします。 1 : タイムコードのみREGENします。 2 : ユーザービットのみREGENします。 |
| 504 | REGEN MODE | 0000 <u>0001</u> | <u>OFF</u> ON | 内蔵タイムコードジェネレータを、フロントパネルまたはリモートコントローラからのプリセット値にするか、テープから読んだタイムコードリーダ値に同期させるかを選択します。 0 : フロントパネルまたはリモートコントローラからのプリセット値にします。(PRESET) 1 : テープから読んだタイムコードリーダ値に同期させます。(REGEN) <ノート> “1”を選択している時、REGENする対象はセットアップメニューNo.503(TCG REGEN)で選択されたものとなります。 |
| 505 | EXT TC SEL | 0000 <u>0001</u> | <u>LTC</u> VITC | 外部タイムコードを用いる際、使用するタイムコードを選択します 0 : TIME CODE IN端子のLTCを使用します。 1 : ビデオ信号のVITCを使用します。 |
| 506 | BINARY GP | 0000 <u>0001</u> 0002 0003 0004 0005 0006 0007 | <u>000</u> 001 010 011 100 101 110 111 | TCGで発生するタイムコードのユーザービットの使用状態を設定します。 0 : NOT SPECIFIED(キャラクタセットを指定しない) 1 : ISO CHARACTER(ISO646、ISO2022に準拠した8bitキャラクタセット) 2 : UNASSIGNED 1(未定義) 3 : UNASSIGNED 2(未定義) 4 : UNASSIGNED 3(未定義) 5 : PAGE/LINE 6 : UNASSIGNED 4(未定義) 7 : UNASSIGNED 5(未定義) |
| 507 | PHASE CORR | 0000 <u>0001</u> | <u>OFF</u> ON | TCGで発生するLTCの位相補正コントロールを行うかどうかを選択します。 0 : 位相補正コントロールは行いません。 1 : 位相補正コントロールを行います。 |

___は工場出荷モードです。

セットアップメニュー

USER メニュー

SBC (Sub Code Data) 領域
ヘリカルトラック上の映像および音声データ領域とは別に存在する領域であり、SMPTE/EBUに準拠したタイムコードが格納されます。従来のLTC (Longitudinal Time Code)と同様に巻き戻し、早送り時にもタイムコードを読むことが可能であり、またテープ停止時でも読み出し可能です。

VAUX (Video Auxiliary Data) 領域
ヘリカルトラック上の映像データ領域内に存在する領域であり、映像データに関連する付加情報が格納されます。

< ノート >
テープ再生時におけるタイムコード/ユーザービットの管理は、SBC領域に記録されているデータで行われます。即ち、フロントパネル中央のカウンタ表示部やスーパーインポーズに表示されているデータ、編集コントローラなどへの通信データはすべてSBC領域に記録されているデータで行われます。

< TIME CODE > (つづき)

| 項 目 | | 設定値 | | 設定内容 |
|-----|-------------|-------------------------|------------------------|---|
| No. | スーパー表示 | No. | スーパー表示 | |
| 508 | TCG CF FLAG | <u>0000</u> 0001 | <u>OFF</u> ON | TCGのCFフラグをONするかどうかを選択します。 0 : CFフラグをOFFします。 1 : CFフラグをONします。 |
| 509 | DF MODE | <u>0000</u> 0001 | <u>DF</u> NDF | CTLおよびTCGのDF/NDFを選択します。 0 : ドロップフレームモード 1 : ノンドロップフレームモード < ノート > DF MODEはLOCALまたは項目004のLOCAL ENAが「ENA」の時有効です。 |
| 510 | RUN MODE | <u>0000</u> 0001 | <u>REC</u> FREE | タイムコードジェネレータの歩進モードを選択します。 0 : 記録中のみジェネレータが歩進します。 1 : 常時ジェネレータが歩進します。 < ノート > “ 0 ”を選択しても、セットアップメニューNo.504(REGEN MODE)を“ 1 ”にしている場合は、常時ジェネレータが歩進します。 |
| 511 | TC OUT REF | <u>0000</u> 0001 | <u>V OUT</u> TC_IN | TC INT/EXT SWが「EXT」の時、外部LTC入力に対してTIME CODE OUT端子から出力されるタイムコードの位相を切換えます。(EEモード時のみ) 0 : 出力映像に合わせます。 1 : 外部タイムコード入力に合わせます。 |
| 512 | VITC OUT | <u>0000</u> 0001 | <u>SBC</u> VAUX | 出力ビデオ信号に重畳するVITCの出力方法を選択します。 0 : 記録時 セットアップメニューNo.505(EXT TC SEL)の設定およびTC INT/EXTスイッチで選択された入力タイムコードをVITCとして出力します。 再生時 SBC領域に記録されているタイムコードをVITCとして出力します。 1 : 記録時 入力ビデオ信号より検出されたタイムコードをVITCとして出力します。 再生時 VAUX領域に記録されているタイムコードをVITCとして出力します。 < ノート > 入力ビデオ信号より検出されたタイムコードは映像が記録される際、自動的にVAUX領域に記録されます。 |
| 514 | VITC GEN | <u>0000</u> 0001 | <u>OFF</u> ON | 内部タイムコードジェネレータ値をVAUX領域に記録するかどうかを選択します。 0 : 内部タイムコードジェネレータ値をVAUX領域に記録しません。 タイムコードが多重されているビデオ信号を入力したときは、入力信号のタイムコードをVAUX領域に記録します。 1 : 内部タイムコードジェネレータ値をVAUX領域に記録します。 < ノート > 入力信号としてデジタルビデオインターフェース(IEEE1394)が選択されているときは、このメニューの設定に関係なく、入力信号のタイムコードがそのままテープに記録されます。 |

____は工場出荷モードです。

USER メニュー

< VIDEO >

| 項 目 | | 設定値 | | 設定内容 |
|-----|------------------|----------------------|------------------|--|
| No. | スーパー表示 | No. | スーパー表示 | |
| 600 | PB/PR IN LV | 0000 0001 | MII B-CAM | コンポーネント入力信号のレベルを選択します。 0 : MIIレベル 1 : -camレベル |
| 601 | INT SG | 0000 0001 0002 | OFF BB CB | 内蔵の信号を発生させるかどうかを選択します。 0 : 発生させません。 1 : ブラックバーストを発生させます。 2 : 100%カラーバーを発生させます。 <ノート> ●記録開始時2秒間はINT SGのメッセージが表示されます。 ●VIDEO INPUTスイッチ③がDVCPRO/DVを選択している場合には、本設定によりビデオ信号を内蔵信号に設定すると、オーディオ信号も自動的に内蔵信号となります。 |
| 602 | INPUT C KILL | 0000 0001 | B/W AUTO | ビデオ入力信号のカラーキラー処理を選択します。 0 : 強制的にB/W処理を行います。 1 : 自動処理を行います。 |
| 603 | OUT VSYNC | 0000 0001 | N-VF VF | EE/記録/編集の際に、映像出力の位相を入力に合わせるため、映像出力のVシンク位置をフロートさせるかどうかを選択します。 0 : フロートさせません。 1 : フロートさせます。 |
| 604 | V-MUTE SEL | 0000 0001 | N-MUTE LOW_RF | 再生中にテープのブランク部分が検出された場合、ビデオ出力信号をミュートするかどうかを選択します。 0 : ミュートしません。 1 : ミュート(灰色にする) |
| 605 | CC (F1) BLANK | 0000 0001 | BLANK THRU | 第1フィールドのクローズドキャプション信号のON/OFFを選択します。 0 : 強制ブランキングします。 1 : ブランキングしません。 |
| 606 | CC (F2) BLANK | 0000 0001 | BLANK THRU | 第2フィールドのクローズドキャプション信号のON/OFFを選択します。 0 : 強制ブランキングします。 1 : ブランキングしません。 |
| 608 | FREEZE SEL | 0000 0001 | FIELD FRAME | 静止画面の出力状態を選択します。 0 : フィールド出力 1 : フレーム出力 <ノート> フレーム出力選択時はスローモーション時もフレームスローになります。 |
| 611 | EDH | 0000 0001 | OFF ON | シリアルアウトにEDHを重畳するかどうかを選択します。 0 : 重畳しません。 1 : 重畳します。 <ノート> ●シリアルインターフェースAJ-YA455P(別売品)が挿入されていない場合は、表示されません。 ●1(OFF)を選択した場合であってもSUPER ON/OFFスイッチがONに設定されている場合は、SERIAL OUT 3端子にはEDHは重畳されません。 |

____は工場出荷モードです。

セットアップメニュー

USER メニュー

< VIDEO > (つづき)

| 項 目 | | 設定値 | | 設定内容 |
|-----|-----------------|--------------|--------------|---|
| No. | スーパー表示 | No. | スーパー表示 | |
| 612 | WIDE SELECT | 0000 | AUTO | WIDE情報に対する動作を選択します。 0 : 記録時、S1-VIDEO入力信号にWIDE情報があるとテープにWIDE情報を記録します。 再生時、テープにWIDE情報があると、S1-VIDEO出力信号にWIDE情報を付けます。 1 : 記録時、S1-VIDEO入力信号のWIDE情報に関係なく、テープにWIDE情報を記録します。 再生時、テープのWIDE情報に関係なく、S1-VIDEO出力信号にWIDE情報を付けます。 強制WIDE ON 2 : 記録時、S1-VIDEO入力信号のWIDE情報に関係なく、テープにWIDE情報を記録しません。 再生時、テープのWIDE情報に関係なく、S1-VIDEO出力信号にWIDE情報を付けません。 強制WIDE OFF < ノート > 本項目が有効になるのは、 記録時：記録の開始時 再生時：常時 のため、記録中に選択を変更した場合、メニューの内容は変更されますが、実際の動作は変更されません。 |
| | | 0001 | WIDE | |
| | | 0002 | NORMAL | |
| 620 | Pb/Pr OUT LV | 0000 0001 | MII B-CAM | アナログコンポーネント出力レベルを選択します。 0 : MIIレベル 1 : -CAMレベル |
| 624 | CC REC | 0000 0001 | OFF ON | 入力信号に多重されたクローズドキャプション信号を記録するかどうかを選択します。 0 : テープへ記録しません。EE出力もブランキングされます。 1 : 入力信号にクローズドキャプション信号が多重されている場合にテープへ記録します。 < ノート > 入力信号としてデジタルビデオインターフェース (IEEE1394) が選択されている場合は、本メニューの設定に関係なく、入力圧縮信号に多重されたクローズドキャプションデータがそのままテープに記録されます。 |

___は工場出荷モードです。

USER メニュー

< AUDIO >

| 項 目 | | 設定値 | | 設定内容 |
|-----|---------------|------------------------------|--------------------------------|---|
| No. | スーパー表示 | No. | スーパー表示 | |
| 700 | CH1 IN LV | 0000 0001 0002 0003 | 4dB 0dB - 20dB - 60dB | オーディオ入力(CH1)の基準レベル切換えを選択します。 |
| 701 | CH2 IN LV | 0000 0001 0002 0003 | 4dB 0dB - 20dB - 60dB | オーディオ入力(CH2)の基準レベル切換えを選択します。 |
| 703 | CH1 OUT LV | 0000 0001 0002 | 4dB 0dB - 20dB | オーディオ出力(CH1)の基準レベル切換えを選択します。 |
| 704 | CH2 OUT LV | 0000 0001 0002 | 4dB 0dB - 20dB | オーディオ出力(CH2)の基準レベル切換えを選択します。 |
| 714 | REC CH1 | 0000 0001 0002 | CH1 CH2 CH1+2 | オーディオのCH1トラックに記録する入力を選択します。 0 : オーディオ入力のCH1 1 : オーディオ入力のCH2 2 : オーディオ入力のCH1とCH2のミックス信号 |
| 715 | REC CH2 | 0000 0001 0002 | CH1 CH2 CH1+2 | オーディオのCH2トラックに記録する入力を選択します。 0 : オーディオ入力のCH1 1 : オーディオ入力のCH2 2 : オーディオ入力のCH1とCH2のミックス信号 |
| 716 | REC CUE | 0000 0001 0002 | CH1 CH2 CH1+2 | CUEに記録する入力信号を選択します。 0 : セットアップメニューNo.714で選択された信号が記録されます。 1 : セットアップメニューNo.715で選択された信号が記録されます。 2 : セットアップメニューNo.714とNo.715で選択されたミックス信号が記録されます。 |
| 718 | DV OUTPUT | 0000 0001 0002 | ST1 ST2 ST1+2 | DV/DVCAMフォーマット再生時、AUDIO CH1、CH2の出力を選択します。 0 : CH1トラックをCH1に、CH2トラックをCH2に出力します。(撮影時の音声のみを出力します。) 1 : CH3トラックをCH1に、CH4トラックをCH2に出力します。(アフレコの音声のみを出力します。) 2 : CH1トラックとCH3トラックのミックスをCH1に、CH2トラックとCH4トラックのミックスをCH2に出力します。(撮影時の音声とアフレコの音声を同時に出力します。) < ノート > DV/DVCAMカセットの32kHz/4ch記録済テープの再生時のみ有効です。 |
| 719 | PB FADE | 0000 0001 0002 | AUTO CUT FADE | 再生時に音声編集点(IN点、OUT点)の処理をどのように行うかを選択します。 0 : 記録時の状態に従います。(セットアップメニューNo.309、310) 1 : 強制CUT 2 : 強制FADE |

___は工場出荷モードです。

セットアップメニュー

USER メニュー

< AUDIO > (つづき)

| 項 目 | | 設定値 | | 設定内容 |
|-----|-----------------|----------------------|-------------------------|--|
| No. | スーパー表示 | No. | スーパー表示 | |
| 720 | EMBEDDED AUD | 0000 0001 | OFF ON | シリアル出力にオーディオデータを重畳するかどうかを選択します。 0 : 重畳しません。 1 : 重畳します。 < ノート > シリアルインターフェースボードAJ-YA455P(別売品)が挿入されていない場合は、表示されません。 |
| 721 | LINE CH SEL | 0000 0001 | PCM AUTO | オーディオ出力(CH1/CH2)の選択を行います。 0 : PCM AUDIOを出力します。 1 : - 0.43倍速から+1倍速の範囲はPCM AUDIO、それ以外は自動的にCUEを出力します。 < ノート > オーディオ出力のPCM AUDIOはAUDIO MONITOR SELECTスイッチに影響されず、CH1とCH2が独立に出力されます。 |
| 722 | INT SG | 0000 0001 | OFF ON | オーディオ入力信号に、内部信号を使用するかどうかを選択します。 0 : 内部信号を選択しません。 1 : 内部信号を選択します。 < ノート > ●内部信号は、997Hzです。 ●VIDEO INPUTスイッチ⑤がDVCPRO/DVを選択している場合には、本設定は無効となります。 |
| 723 | DV PB ATT | 0000 0001 | OFF ON | DVフォーマット再生時のオーディオ出力レベルを選択します。 0 : オーディオ出力レベルをアッテネートしません。 1 : オーディオ出力レベルをアッテネート(低減)します。 |
| 729 | REC PT MUTE | 0000 0001 | OFF ON | DV/DVCAMカセット再生時、記録の継ぎ目でオーディオをミュートするかどうかを選択します。 0 : ミュートしません。 1 : ミュートします。 |
| 731 | REF LEVEL | 0000 0001 0002 | FS-20 FS-18 FS-12 | オーディオの基準レベルを設定します。 0 : フルスケール - 20dB 1 : フルスケール - 18dB 2 : フルスケール - 12dB |

____は工場出荷モードです。

USER メニュー

< MENU >

| 項 目 | | 設定値 | | 設定内容 |
|-----|-----------|--------------------------------------|--|--|
| No. | スーパー表示 | No. | スーパー表示 | |
| A00 | LOAD | 0000 0001 0002 0003 | USER2 USER3 USER4 USER5 | USER1へロードするユーザーファイルの選択します。 0 : USER2の内容をロードします。 1 : USER3の内容をロードします。 2 : USER4の内容をロードします。 3 : USER5の内容をロードします。 <ノート> ロード操作を行った後、SETボタンを押すと設定値が記憶されます。MENUボタンを押すと設定値は変更されません。 |
| A01 | SAVE | 0000 0001 0002 0003 0004 | USER2 USER3 USER4 USER5 LOCKED | USER1の設定をセーブするユーザーファイルの選択します。 0 : USER2へセーブします。 1 : USER3へセーブします。 2 : USER4へセーブします。 3 : USER5へセーブします。 4 : すべてのユーザーファイルが変更禁止状態の場合の表示します。 <ノート> ●変更禁止に設定されているユーザーファイルは選択できません。 ●すべてのユーザーファイルが変更禁止状態の場合、「LOCKED」表示となりセーブ操作はできません。 |
| A02 | P.ON LOAD | 0000 0001 0002 0003 0004 | OFF USER2 USER3 USER4 USER5 | 電源投入時に、選択したユーザーファイルの内容をUSER1へロードし、USER1の設定で起動します。 0 : 前回設定したユーザーファイルで起動します。 1 : USER2の内容をUSER1へロードし起動します。 2 : USER3の内容をUSER1へロードし起動します。 3 : USER4の内容をUSER1へロードし起動します。 4 : USER5の内容をUSER1へロードし起動します。 |
| A03 | MENU LOCK | 0000 0001 | OFF ON | ユーザーファイル(USER2 ~ USER5)のロックモードの設定/解除を選択します。 0 : ロック解除(変更可能) 1 : ロック設定(変更禁止) <ノート> USER1のロック設定はできません。 |

___は工場出荷モードです。

< ノート >

- No.A00(LOAD)、No.A01(SAVE)、No.A02(P.ON LOAD)はUSER1のみ設定可能な項目です。USER2 ~ USER5では表示されません。
- No.A03(MENU LOCK)はUSER2 ~ USER5のみ設定可能な項目です。USER1では表示されません。

タイムコード / ユーザービットについて

タイムコード

タイムコードは、タイムコードジェネレータ(タイムコード信号発生器)によって発生されるタイムコード信号をテープ上に記録し、タイムコードリーダー(タイムコード信号読取器)でその値を読み取り、テープの絶対位置を時:分:秒:フレーム単位で表示するときに使用します。

タイムコードはヘリカルトラックのサブコード領域(データ領域)へ書き込まれます。このために、タイムコードだけ独立してインサート編集が行えます。また、VTRの再生速度が停止モード スロー再生 高速再生(約100倍速)まで読み取ることができます。

タイムコード値はディスプレイやスーパーインポーズで表示されます。

TCR 00 : 07 : 04 : 24

時 分 秒 フレーム

< ノート >

スーパーインポーズ/フロントディスプレイには以下のように表示されます。

再生時 : タイムコードリーダーの値

記録、EE時 : タイムコードジェネレータの値

再生中でもRECボタンを押すと、タイムコードジェネレータの値を確認することができます。

ユーザービット

ユーザービットは、タイムコード信号のうちでユーザーに開放された32ビット(8桁)の情報枠のことです。オペレータナンバーなどを記録することができます。

ユーザービットに使用できる数字(文字)は0~9とA B C D E Fです。

内部 / 外部タイムコードの記録

1 内部タイムコードの設定

- 1 VTRを停止モードにします。
- 2 CTL/TC/UB/REMAINボタンを押して「TC」にします。
- 3 TC INT/EXTスイッチを「INT」にします。(内部タイムコードの選択)
- 4 RUN MODEの設定(セットアップメニューNo.510)
REC (RUN) : 記録と同時にタイムコードが歩進します。
FREE (RUN) : VTRの動作にかかわらず、時刻と同じように歩進します。
- 5 REGEN MODEの設定(セットアップメニューNo.504)
ON (REGEN) : 編集前の下地のTCの連続性を保ちます。
(メニュー設定で、詳細な設定もできますので参照してください。)
セットアップメニューNo.503(TCG REGEN)
OFF (PRESET) : TC PRESETボタンで設定された値から記録を開始します。
- 6 TC PRESET値の設定[REGEN MODE OFF(PRESET)の場合]
TC PRESETボタンを使ってタイムコード/ユーザービットの開始番号を設定します。
 1. カーソル(◀、▶)ボタンで設定したい桁に点滅を移動させます。
左端の桁が点滅します。
 2. カーソル(▲、▼)ボタンを押して値を変更します。
押すたびに、番号は変化します。設定範囲は次のとおりです。
 - タイムコードおよびユーザービットの実時間使用の場合
00:00:00:00 - 23:59:59:29
 - ユーザービット
00 00 00 00 - FF FF FF FF
 3. ステップ1と2を繰り返して、値を変更します。
 4. 開始番号の設定が終わると、SETボタンを押します。
「FREE RUN」モードの場合には、タイムコードを歩進します。
 5. 記録または編集を行います。

2 外部タイムコードの設定(TC SW EXT)

- 1 VTRを停止モードにします。
- 2 TC/CTL/UB/REMAINボタンを押して「TC」にします。
- 3 TC INT/EXTスイッチを「EXT」にします。(外部タイムコードの選択)
- 4 セットアップメニューNo.505(EXT TC SEL)で以下の設定ができます。
LTC : 後面ジャック板TIME CODE IN端子(BNC)に入力されるLTC信号がTCとして記録されます。
<ノート> LTCはビデオ信号と同期している必要があります。
VITC : 入力ビデオ信号のVITCがTCとして記録されます。

タイムコード / ユーザービットの再生

- 1 STOPモードにします。
- 2 CTL/TC/UB/REMAINボタンを押して「TC」または「UB」にします。
TC：タイムコードが表示されます。
UB：ユーザービットが表示されます。
 - タイムコードが読み取れなくなった場合は、CTLで補間します。
- 3 PLAYボタンを押します。
再生が開始され、タイムコードがディスプレイに表示されます。
SUPER ON/OFFスイッチが「ON」の場合、VIDEO OUT 3/SERIAL OUT 3*端子からの映像信号に、タイムコード値がスーパーインポーズされます。
* シリアルインターフェイスボードAJ-YA455P(別売品)使用時のみ有効。

< ノート >

- ドロップフレームタイムコードを読んでいる時は、秒とフレームの間のコロンがピリオドに変わります。
- タイムコード信号が欠如したときにはCTL信号で自動的に補います。

フロントパネルのカウンタ表示部は以下のようになります。

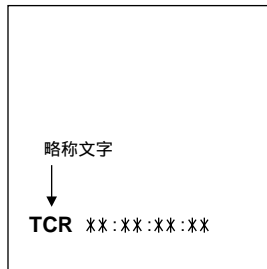
| | |
|----|------------------------------|
| TC | 00:01:04:07 |
| | HOURS MINUTES SECONDS FRAMES |

ドロップフレームの時は、秒とフレームの間のコロンが「.」になります。

タイムコード信号が欠如した時に点滅表示になります。

スーパーインポーズ画面

スーパーインポーズは以下のようになり、コントロール信号やタイムコードなどが略称文字で表示されます。



モニターテレビ

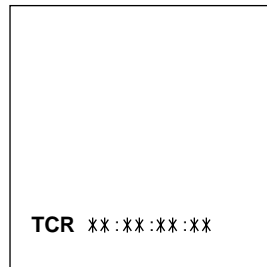
CTL : コントロール信号のカウンタ値
TCR : SBC領域に記録されたタイムコードデータ
TCR.: VAUX領域に記録されたタイムコードデータ
UBR : SBC領域に記録されたユーザービットデータ
UBR.: VAUX領域に記録されたユーザービットデータ
TCG : タイムコードジェネレータのタイムコードデータ
UBG : タイムコードジェネレータのユーザービットデータ

< ノート >

「T*R」「T*R.」「U*R」「U*R.」は、データがテープから正しく読み取れなかったときに表示します。

表示文字

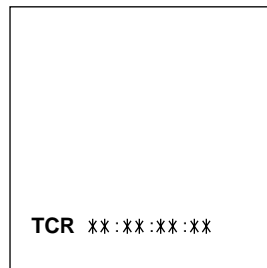
スーパーインポーズの表示文字は、セットアップメニューNo.007(CHARA TYPE)で文字の背影を変えることができます。



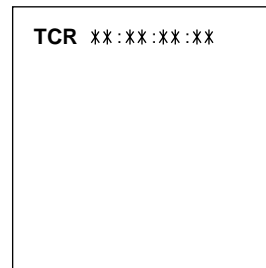
モニターテレビ

表示位置

スーパーインポーズの表示位置はセットアップメニューNo.001(CHARA H-POS)とセットアップメニューNo.002(CHARA V-POS)で変更することができます。



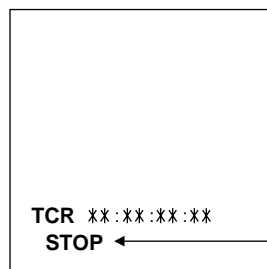
モニターテレビ



モニターテレビ

動作モード

セットアップメニューNo.003(DISPLAY SEL)でVTRの動作モードも表示されます。

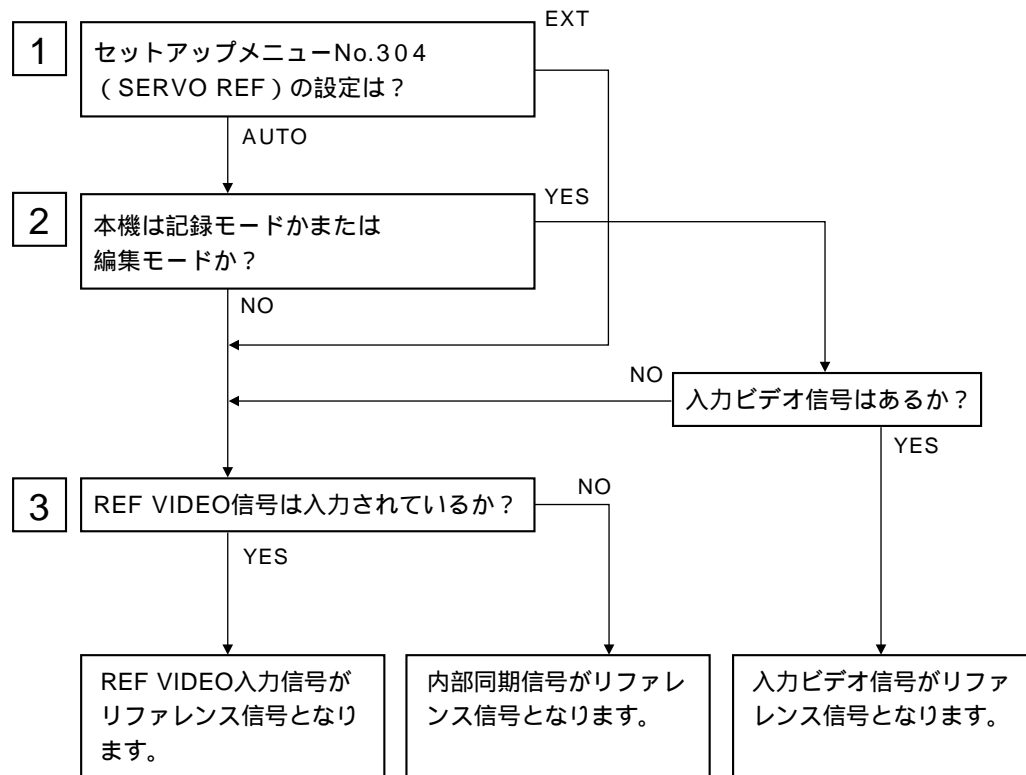


モニターテレビ

サーボリファレンス

本機はサーボ用のリファレンス(基準)信号としてVIDEO INPUTスイッチで選択した入力ビデオ信号、REF VIDEO入力端子より入力したリファレンスビデオ信号、または内部同期信号のいずれかを自動的に選択します。

選択の時は下記のフローチャートのように、本機のモードとサーボリファレンスの設定が関係します。

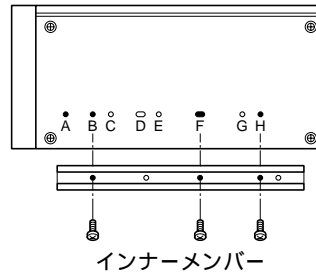


ラックマウント

本機はラックマウントアダプタAJ-MA75P(別売品)をご使用になりますと19インチ標準ラックマウントに組み込むことができます。取り付けレールは、摂津金属工業(株)製18インチレール(品番C-305-18)とブラケット(品番RBA2-35)を使用することをお薦めします。詳しくは購入店にご相談ください。

- 1 スライドレールのインナーメンバーを取り付けます。
ネジ止め箇所は下図を参照してください。

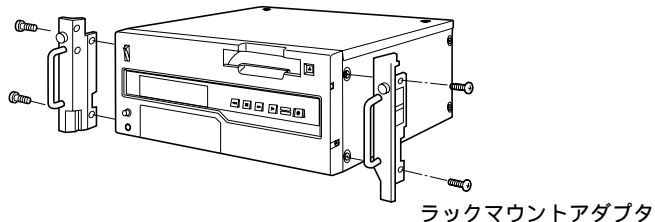
インナーメンバー右(R)側のネジ止め箇所



左(L)側も対称の位置で
取り付けてください
注)側板にはアルファベットの
刻印はありません。

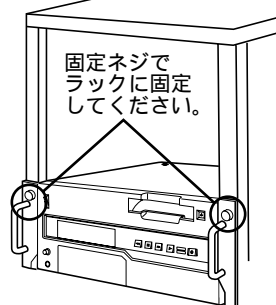
使用するネジは、長さ制限があります(B、H:10mm、F:6mm)。
インナーメンバーは、必ず6個ネジ止めしてください。

- 2 アウターメンバーのブラケットをラックに取り付けます。
左右の高さが同じであることを確認してください。
- 3 左右の側板を取り付けるフロント側のビス4本を外します。
- 4 AJ-MA75Pに付属のビス4個でラックマウントアダプタAJ-MA75Pを取り付けます。



- 5 本機底面のゴム足(4ヶ所)を外し、本機をラックに取り付けます。
本機取り付け後、レールの上でスムーズに移動できることを確認します。

EIAJ標準ラック



< ノート >

- ラック内の温度は5 ~ 40 に保ってください。
- VTRを引き出したとき倒れないようにラックはしっかりと床にボルトで固定してください。

ビデオヘッドクリーニング

本機には、自動的にヘッドの汚れを軽減するオートヘッドクリーニング機能がついていますが、より信頼性を高めるために適時ビデオヘッドを清掃することをお勧めいたします。
なお、具体的なクリーニング方法についてはサービス会社または販売会社にご相談ください。

結露

露つきが起こるのは、暖房された部屋の窓ガラス一面に水滴(露)がつくのと同一原理です。本機やテープを温度・湿度差の大きいところに移動したときに起こります。

- 湯気がたちこもる湿度の多いところや暖房した直後の部屋へ移動したとき。
- 冷房されているところから急に温度・湿度の高いところへ移動したとき。

このような所へ移動したときは、すぐ電源を入れずに10分程度放置したままお待ちください。もし、本機に結露が発生したときは、カウンタ表示部に「E-20」コードが点滅し、カセットテープは自動的に排出されます。

そのまま、電源を入れた状態で、「E-20」コードが消えるまでお待ちください。

お手入れについて

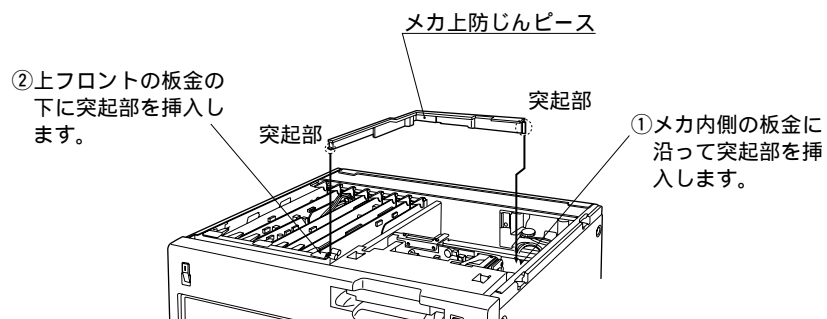
お手入れ前には、電源スイッチをOFFにし、必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。

キャビネットの清掃は柔らかい布で行ってください。汚れのひどい時は、台所用洗剤をうすめ、布に浸して固く絞って拭きます。汚れを拭き取ったのち、乾いた布で仕上げを行ってください。

<ノート>

アルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。外装部品表面が変色したり、塗装が落ちたりする原因になります。

メカ上防じんピースの取り付け方法



エラーメッセージ

本機にワーニングが発生すると、カウンタ表示部にエラー番号を表示します。ダイアグメニューを開くと、モニターテレビにその内容を表示します。また、本機の動作に異常が発生すると、カウンタ表示部にエラー番号を点滅表示します。

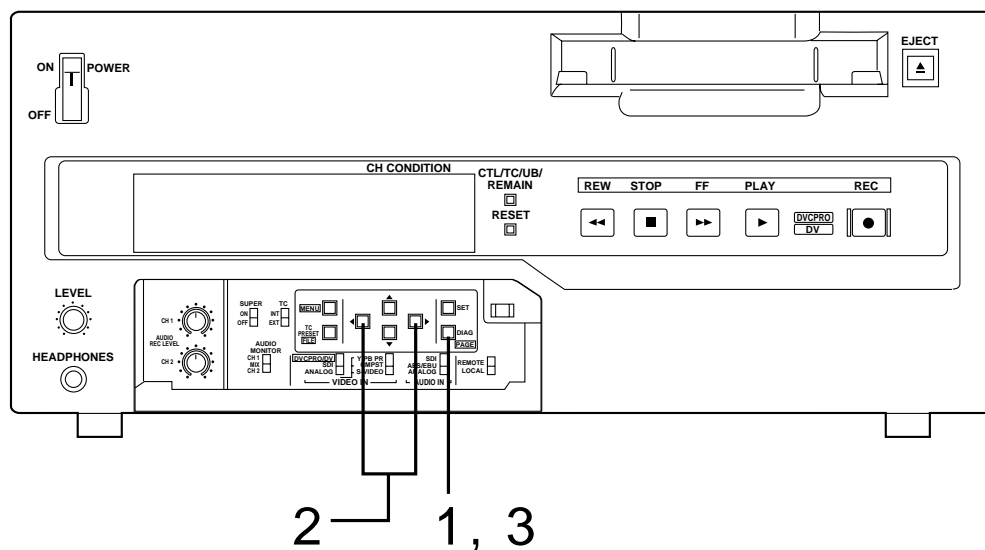
ダイアグメニュー

VTRの情報を表示します。

VTRの情報にはワーニング情報とアワーメータ(使用時間)情報があります。モニターテレビとコネクタ部のVIDEO OUT3端子と接続している場合は、モニターテレビにダイアグメニューがでます。

ダイアグメニューの表示

- 1 DIAGボタンを押します。
モニターテレビにダイアグメニューの画面が、カウンタ表示部にエラー番号がそれぞれ表示されます。
- 2 カーソルボタン(◀、▶)を押すたびに、ワーニング情報とアワーメータ情報の表示が切替わります。
- 3 再度DIAGボタンを押すと元の表示に戻ります。



エラーメッセージ

ワーニング情報の表示

- ワーニング発生時は、モニターテレビにワーニングメッセージを表示します。ワーニングが発生していない場合は、モニターテレビに「NO WARNING」を表示し、カウンタ表示部に「Err-」を表示します。
- 複数のワーニングが発生している場合は、カーソルボタン(▲、▼)を押すと各内容を確認することができます。

アワーメータ情報の表示

カーソルボタン(▲、▼)を押すと、カーソル(※)が移動しカーソルのある項目の項目No.がカウンタ表示部に表示されます。

| 項目No. | 項目 | 内容 |
|-------|-------------|---|
| H00 | OPERATION | 電源が投入されている時間を1時間単位で表示します。 |
| H01 | DRUM RUN | ドラムが回転している時間を1時間単位で表示します。 |
| H02 | TAPE RUN | FF、REW、PLAY、SEARCH(JOG、VAR、SHTL)、REC、EDITモード時(ただし、JOG、VAR、SHTL STILLは除く)に、テープが走行している時間を1時間単位で表示します。 |
| H03 | THREADING | スレッティング/アンスレッティングの回数を1回単位で表示します。 |
| H11 | DRUM RUN r | ドラムが回転している時間を1時間単位で表示します。(リセット可能) |
| H12 | TAPE RUN r | FF、REW、PLAY、SEARCH(JOG、VAR、SHTL)、REC、EDITモード時(ただし、JOG、VAR、SHTL STILLは除く)に、テープが走行している時間を1時間単位で表示します。(リセット可能) |
| H13 | THREADING r | スレッティング/アンスレッティングの回数を1回単位で表示します。(リセット可能) |
| H30 | POWER ON | 電源が投入された回数を1回単位で表示します。 |

< ノート >

アワーメータ情報のリセット可能な項目は、メンテナンスを行った場合等に販売店によりリセットします。

セットアップメニューNo.003(DISPLAY SEL)でT&S&Mが選択されている場合、ワーニングまたはエラー発生時、モード表示部にメッセージを表示します。複数発生時は優先順位の高いものが表示されます。

| 優先順位 | カウンタ表示部およびモニターテレビの表示 | 内容 |
|--------------------|-----------------------------|---|
| 高い ↑ ↓ 低い | エラーメッセージ (エラーメッセージ表参照) | 本機の動作に異常が発生するとカウンタ表示部にエラー番号を点滅表示し、エラーメッセージを表示します。 |
| | INT SG | セットアップメニューNo.601(INT SG)で「BB」または「CB」が、あるいはNo.722(INT SG)で「ON」が選択されている場合に、RECボタンを押すと(E-Eモード) 開始2秒間表示されます。外部コントローラからの編集の開始時2秒間も同様に表示されます。 |
| | NO INPUT | アナログオーディオを除き、VIDEO INPUTスイッチにより選択されている端子に入力信号がない場合に、RECボタンを押すと(E-Eモード) 開始2秒間表示されます。外部コントローラからの編集の開始時2秒間も同様に表示されます。 |
| | ワーニングメッセージ (エラーメッセージ表参照) | 本機にワーニングが発生すると、カウンタ表示部にエラー番号を表示し、ワーニングメッセージを表示します。複数のワーニングが発生している場合は、優先順位の高いものを表示します。 |

ワーニング

| 優先順位 | エラー番号 | モニターTVの表示* | 内 容 | VTRの動作 |
|--|---------------------|---------------------------------|--|--------|
| 高い ↑ ↓ 低い | E - 19 (Err-19)* | EDIT INVALID INVALID PREVIEW | VIDEO INPUTスイッチをDVCPRO/DVに設定し、DVテープを挿入した場合、外部コントローラからの編集の開始時5秒間、エラー番号が点灯します。 | 動作継続 |
| | E - 10 (Err-10)* | FAN STOP | ファンモータが停止した場合、エラー番号が点灯します。 | 動作継続 |
| | E - 09 (Err-09)* | NO RF | 再生時、テープのブランク部分を1秒以上検出した場合に表示します。 | 動作継続 |
| | E - 00 (Err-00)* | SERVO NOT LOCKED | 再生、記録、編集時、サーボが3秒以上外れた場合、エラー番号が点灯します。 | 動作継続 |
| | E - 01 (Err-01)* | LOW RF | 再生、記録、編集時にエンベレベルが通常の約1/3の状態を1秒以上検出した場合、エラー番号が点灯します。 | 動作継続 |
| | E - 02 (Err-02)* | HIGH ERROR RATE | エラーレートが悪化し、ビデオ/オーディオのいずれかの再生信号に修整/補間がかかった場合、エラー番号が点灯します。 | 動作継続 |

* DIAGボタンを押してワーニング情報を確認した時の表示です。

AUTO OFF モード

ディスプレイに以下のようなエラー番号を点滅表示します。

| エラー番号 | モニターTVの表示 | 内 容 | VTRの動作 (VTRの処置) |
|--------|-----------|--|--------------------|
| E - 20 | DEW | 結露を検出した場合、エラー番号が点滅しEJECTモードへ移行します。EJECT後、結露を除去するためにドラムが回転します。 結露が解除されると、エラー番号が消えVTRは使用可能となります。 < ノート > 1) EJECTモードで結露を検出すると、その時点でドラムが回転します。 2) カセットが挿入されているときに結露を検出すると、ドラムの回転を止め、EJECT後にドラムが回転します。 | EJECT |
| その他の番号 | | 頻繁に発生する場合は販売店に点検をご依頼ください。 | |

コネクタの信号

VIDEO IN

| | | |
|---|---------|-------------------|
| SERIAL IN (DIGITAL) | BNC × 2 | アクティブスルー (オプション) |
| Y、P _B 、P _R (ANALOG) | BNC × 3 | |
| VIDEO IN | BNC × 2 | ループスルー 75Ω終端スイッチ付 |
| REF VIDEO IN | BNC × 2 | ループスルー 75Ω終端スイッチ付 |
| S1-VIDEO IN | 4ピン × 1 | |

VIDEO OUT

| | | |
|---|---------|---------|
| SERIAL OUT (DIGITAL) | BNC × 3 | (オプション) |
| Y、P _B 、P _R (ANALOG) | BNC × 3 | |
| VIDEO OUT | BNC × 3 | |
| S1-VIDEO OUT | 4ピン × 1 | |

AUDIO IN

| SERIAL IN (DIGITAL) | BNC × 2 | アクティブスルー (オプション) | <table border="1"> <thead> <tr> <th>ピンNo.</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>GND</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>HOT</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>COLD</td> </tr> </tbody> </table> | ピンNo. | 内容 | 1 | GND | 2 | HOT | 3 | COLD |
|---------------------|---------|------------------------|---|-------|----|---|-----|---|-----|---|------|
| ピンNo. | 内容 | | | | | | | | | | |
| 1 | GND | | | | | | | | | | |
| 2 | HOT | | | | | | | | | | |
| 3 | COLD | | | | | | | | | | |
| AUDIO IN (DIGITAL) | BNC × 1 | CH1/CH2 AES/EBU フォーマット | | | | | | | | | |
| AUDIO IN (ANALOG) | XLR × 2 | CH1、CH2 | | | | | | | | | |
| TIME CODE IN | BNC × 1 | | | | | | | | | | |

AUDIO OUT

| | | |
|----------------------|-----------|------------------------|
| SERIAL OUT (DIGITAL) | BNC × 3 | (オプション) |
| AUDIO OUT (DIGITAL) | BNC × 1 | CH1/CH2 AES/EBU フォーマット |
| AUDIO OUT (ANALOG) | XLR × 2 | CH1、CH2 |
| TIME CODE OUT | BNC × 1 | |
| MONITOR OUT | PHONO × 1 | |
| HEADPHONES(フロント) | M6 × 1 | |

IEEE1394

| | | |
|--------|---------|---------|
| IN/OUT | 6ピン × 1 | (オプション) |
|--------|---------|---------|

RS-422A REMOTE (9P)

REMOTE

| ピンNo. | 信号内容 | ピンNo. | 信号内容 | ピンNo. | 信号内容 |
|-------|--------------|-------|-----------------|-------|--------------|
| 1 | FRAME GROUND | 4 | RECEIVE COMMON | 7 | TRANSMIT B |
| 2 | TRANSMIT A | 5 | | 8 | RECEIVE A |
| 3 | RECEIVE B | 6 | TRANSMIT COMMON | 9 | FRAME GROUND |

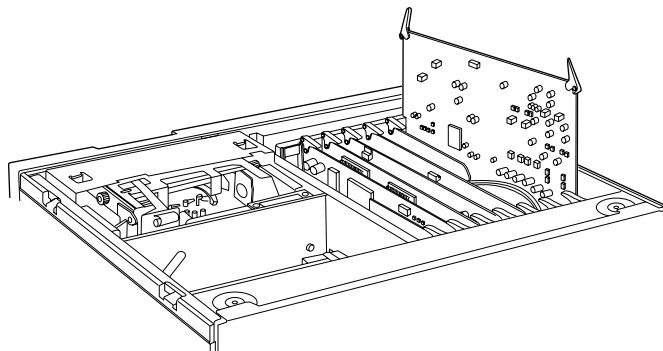
RS-232C REMOTE (D-SUB 25 ピン、ストレートケーブル対応)

| ピンNo. | 略号 | 回路名称 | 内容 |
|-------|--------------|-----------|--------------|
| 1 | FRANE GROUND | 保安用接地 | フレームグラウンド |
| 2 | TxD | 送信データ | PCからデータを受信する |
| 3 | RxD | 受信データ | PCへデータを送信する |
| 4 | RTS | 送信要求 | 5番ピンと短絡 |
| 5 | CTS | 送信可 | 4番ピンと短絡 |
| 6 | DSR | データセットレディ | 通信可能状態後正電力出力 |
| 7 | SG | 信号用接地 | 信号用GND |
| 20 | DTR | データ端末レディ | 未処理 |

ENCODER REMOTE (15P)

| ピンNo. | 信号内容 | ピンNo. | 信号内容 | ピンNo. | 信号内容 |
|-------|---------|-------|--------------------|-------|--------------------|
| 1 | | 6 | SYSTEM H | 11 | RET GND |
| 2 | SET UP | 7 | SYS. SC COARSE (2) | 12 | |
| 3 | C LEVEL | 8 | - 9V | 13 | |
| 4 | GND | 9 | HUE | 14 | SYS. SC FINE |
| 5 | + 9V | 10 | VIDEO LEVEL | 15 | SYS. SC COARSE (1) |

回路板



| 回路板 | 略称名 | フルネーム | 設定目的 | 初期設定 |
|---------------|-------|-----------------------------|--|------|
| F1基板 AUDIO | SW100 | AUDIO INPUT IMPEDANCE SW | CH1のAUDIO入力インピーダンスを設定 します。 HIGH/600Ω | HIGH |
| | SW101 | AUDIO INPUT IMPEDANCE SW | CH2のAUDIO入力インピーダンスを設定 します。 HIGH/600Ω | HIGH |

アフターサービスについて

1. 保証書 内容のご確認と保存のお願い

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入を確かめて受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2. 保証期間 1カ年

取扱説明書および本体貼付ラベル等の注意事項に従った正常なご使用状態で、保証期間内に万一故障を生じた場合には、保証書記載事項に基づき販売店で「無料修理」させていただきます。

保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

- (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
- (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
- (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害、(硫化ガスなど) 異常電圧、指定外の使用電圧(電圧、周波数)などによる故障および損傷
- (ニ) 車両・船舶等に搭載された場合、その他指定外の使用条件で使用された場合に生じた故障および損傷
- (ホ) 他の接続機器および接続部材に起因して生じた故障および損傷
- (ヘ) 別に指定する摩耗性の部品、あるいは付属品の故障および損傷

3. 補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

4. 修理を依頼される前に

この取扱説明書をよくお読みのうえ、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、販売店にお申しつけください。

5. ご転居・定期保持サービス等ご不明な点は、お買い上げの販売店にご相談ください。

摩耗性部品とは下記部品類です。

- | | |
|----------|----------|
| ● ビデオヘッド | ● 各種ベルト |
| ● ピンチローラ | ● ゴムプリー類 |
| ● 各種ブレーキ | ● ローラ類 |
| ● モータ類 | ● ヘッド類 |

定期保守サービスのおすすめ

ビデオとは

- 複雑なメカニズムで構成されており、ベルト、ローラ、ヘッドなどが数多く使用されています。
- これら部品は使用時間が経過するにつれて摩耗劣化し、故障の原因となります。
- また、ほこり、ごみなども安定した機能を妨げ、トラブル発生の原因となります。

このため、単に従来の故障発生時に行うアフターサービスにとどまらず、総合的なサービス、即ちビデオシステムの機能を正常に維持させ、消耗部品などによる突発的な故障を未然に防ぐために、保守サービス(メンテナンス)を定期的に行なうことが非常に大切であるといえます。定期保守サービス(有料扱い)については、お買い上げの販売店にご相談ください。

定 格

[総合]

| | |
|------|---------------------------|
| 電源 | AC100V、50Hz/60Hz |
| 消費電力 | 85W(標準時) 95W(フルオブション時) |

| | |
|-----------|---|
| 動作周囲温度 | 5 ~ 40 |
| 動作周囲湿度 | 10% ~ 90%(結露なし) |
| 重量 | 14.3kg |
| 外形寸法 | 424(幅)×175.2(高さ)×415(奥行き)mm |
| 記録フォーマット | DVCPROフォーマット/民生用DVフォーマット |
| 記録ビデオ信号 | 525i |
| 記録オーディオ信号 | 48kHz 16bits 2CH(DVCPRO) |
| 記録トラック | デジタルビデオ/オーディオ: ヘリカルトラック タイムコード: サブコード領域に記録 デジタルオーディオ: 2CH キュートラック: 1トラック(DVCPROのみ) コントロール(CTL): 1トラック(DVCPROのみ) |
| テープスピード | 33.820mm/秒 |
| 記録時間 | 126分(AJ-P126LP使用時) 66分(AJ-P66MP使用時) |
| 使用テープ | 1/4"薄磁性層メタルテープ |
| FF/REW時間 | 3分以内(AJ-P126LP使用時) 2分以内(AJ-P66MP使用時) |
| 編集精度 | ±0フレーム(タイムコード使用時) |
| テープタイマー精度 | ±1フレーム(連続CTL信号使用時) |
| サーボロック時間 | 0.5秒以内(カラーフレーミング/スタンバイON) |

[ビデオ]

| | | |
|----------------------------------|----------------|--|
| (デジタルビデオ) | サンプリング周波数 | Y: 13.5MHz、P _B /P _R : 3.375MHz |
| | 量子化 | 8bits |
| | ビデオ圧縮方式 | DV-Based Compression(SMPTE314M) |
| | ビデオ圧縮比率 | 1/5(DVCPRO) |
| | エラー訂正 | リードソロモンプロダクトコード |
| | ビデオ記録再生ビットレート | 25Mbps(DVCPRO) |
| | サンプル×有効ライン数 | 720×480/フレーム(DVCPRO) |
| (デジタルIN/アナログ・コンポーネントOUT) | 映像帯域 | Y: 30Hz~5.5MHz(±1.0dB) P _B 、P _R : 30Hz~1.3MHz(±1.0dB) |
| | S/N比 | 56dB以上 |
| | Kファクター | 2%以下 |
| (アナログ・コンポーネントIN/アナログ・コンポーネントOUT) | 映像帯域 | Y: 30Hz~5.5MHz(-1.5dB~+1.0dB) P _B 、P _R : 30Hz~1.3MHz(-2.0dB~+1.0dB) |
| | S/N比 | 55dB以上 |
| | Kファクター | 2%以下 |
| (アナログ・コンポジットIN/アナログ・コンポジットOUT) | 映像帯域 | Y: 30Hz~4.5MHz(-1.5dB~+1.0dB) |
| | DG | 4%以下 |
| | DP | 3°以下 |
| | Y/Cディレイ | 20nsec以下 |
| | Kファクター | 3%以下 |
| | S/N比 | 48dB以上 |
| (入力端子) | アナログ・コンポーネント入力 | BNC×3(Y、P _B 、P _R) Y: 1.0Vp-p、75Ω P _B 、P _R : 0.525/0.757Vp-p切換え、75Ω (75%カラーバー、0%セットアップ) |
| | アナログ・コンポジット入力 | BNC×2、ループスルー、75Ω On/Off |
| | S1 VIDEO入力 | S端子(4ピン)×1 Y: 1.0Vp-p、75Ω C: 0.286Vp-p(バースト)、75Ω |

| | | |
|-------------------|-----------------------------------|--|
| | リファレンス入力 | アナログ・コンポジット BNC×2、ループスルー、75Ω On/Off |
| | シリアル・デジタル コンポーネント入力 (オプション) | SMPTE 259M-C規格に準拠 BNC×2、アクティブスルー |
| (出力端子) | アナログ・コンポーネント出力 | BNC×3(Y、P _B 、P _R) Y: 1.0Vp-p、75Ω P _B 、P _R : 0.525/0.757Vp-p切換え、75Ω (75%カラーバー、0%セットアップ) |
| | アナログ・コンポジット出力 | BNC×3 ビデオ1/ビデオ2/ビデオ3(スーパーOn/Off) |
| | S1 VIDEO出力 | S端子(4ピン)×1 Y: 1.0Vp-p、75Ω C: 0.286Vp-p(バースト)、75Ω |
| | シリアル・デジタル コンポーネント出力 (オプション) | SMPTE 259M-C規格に準拠 BNC×3 |
| (ビデオ出力信号調整) | ビデオゲイン | ±3dB |
| | クロマ・ゲイン | ±3dB |
| | ヒュー | ±30° |
| | セットアップ | ±14IRE |
| | シンク位相 | ±15μsec |
| | SC位相 | ±180° |
| [オーディオ] | | |
| (デジタルオーディオ) | サンプリング周波数 | 48kHz(ビデオに同期) |
| | 量子化 | 16bits |
| | 周波数特性 | 20Hz~20kHz(±1.0dB(基準レベルにて)) |
| | ダイナミックレンジ | 85dB以上 (1kHz、エンファシス off、“A” weighted) |
| | 歪率 | 0.1%以下 (1kHz、エンファシス off、基準レベル) |
| | クロストーク | -80dB以下 (1kHz、2チャンネル間) |
| | ワウ&フラッタ | 測定可能値以下 |
| | ヘッドルーム | 20dB |
| | ディエンファシス | T1=50μsec/T2=15μsec(ON/OFF自動) |
| (入力信号) | アナログ入力(CH1/CH2) | XLR×2、600Ω/Highインピーダンス(切換え可) +4/0/-20/-60dBu |
| | デジタル入力(CH1/CH2) | BNC×1、AES/EBUフォーマット |
| | シリアル・デジタル入力 (オプション) | SMPTE 259M-C、272M-A規格に準拠(BNC、75Ω) |
| (出力信号) | アナログ出力(CH1/CH2) | XLR×2、Lowインピーダンス、+4/0/-20dBu |
| | デジタル出力(CH1/CH2) | BNC×1、AES/EBUフォーマット |
| | シリアル・デジタル出力 (オプション) | SMPTE 259M-C、272M-A規格に準拠(BNC、75Ω) |
| | モニター出力 | PHONO×1、600Ω、-8dBV |
| | ヘッドホン | レベル可変、M6、8Ω |
| [その他入出力信号] | | |
| | タイムコード入力 | BNC×1、0.5~8Vp-p、10kΩ |
| | タイムコード出力 | BNC×1、2.0Vp-p±0.5Vp-p、Lowインピーダンス |
| | RS-422A入力 | D-sub 9pin、RS-422Aインターフェース |
| | RS-232C | D-sub 25pin、RS-232Cインターフェース |
| | エンコーダリモート | D-sub 15pin |
| | デジタルビデオインター フェース入出力(オプション) | IEEE1394-1995規格に準拠、6ピン×1 |

松下電器産業株式会社 システム事業グループ

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎(06)6901-1161